「生涯学習関係団体の活動に関する
アンケート調査」報告書

目次

I 調査の概要 1
1　調査目的 1
2　調査方法 1
3　回収結果 1
4　報告書を読む際の注意事項 2

5　集計結果について 2
6　調査項目 3
II アンケート結果 4
1　回答団体の属性 4
（1）　団体の会員数 4
（2）　所属会員の年代 4
（3）　所属会員の男女構成 5
（4）　活動場所 5
（5）　活動年数 7
（6）　活動分野 7
（7）　活動回数 8
2　団体の活動について 10
（1）　生涯学習施設の利用のしやすさ 10
（2）　千葉市の生涯学習施設・環境について 12
（3）　学習成果の活用の有無 25
（4）　学習成果の活用方法 27
（5）　学習成果の活用頻度 30
（6）　学習成果を活用しない理由 32
3　今後の団体の活動について 34
（1）　各団体が抱える課題 34
（2）　千葉市に望む政策 37
（3）　地域の教育力向上のための取り組み 41
（4）　受講内容の活用状況 44
（5）　今後の活動方針 45
4　自由意見 47
III 調査票 51

Ⅰ 調査の概要

１ 調査目的

第４次千葉市生涯学習推進計画の成果及び課題を把握し、第５次千葉市生涯学習推進計画に反映させるため、千葉市内で生涯学習活動を行っている団体を対象としたアンケート調査を実施する。

２ 調査方法

（１） 調査区域　千葉市全域
（２） 調査対象　千葉市で活動する生涯学習団体
（３） 標本数　3,200 団体
（４） 抽出方法　千葉市内の公民館・生涯学習センター・コミュニティセンター・勤労市民プラザ及び地域福祉交流館を利用する団体
（５） 調査方法

	配布	回収
公民館(47)	公民館職員から団体の代表者に直接配布	公民館職員が直接回収
生涯学習センター(1)	生涯学習センター職員から期間中利用した団体に直接配布	生涯学習センター職員が直接回収
コミュニティセンター(13)※ 勤労市民プラザ(3) 地域福祉交流館(2) 市民センター(12) 図書館(14)	窓口に用紙ボックスを設置して自由持ち帰り配布	郵送回収
インターネット	千葉市電子申請システムによる	千葉市電子申請システムによる

※千城台コミュニティセンターは休館中

（６） 調査時期　平成 26 年 11 月 17 日～12 月 21 日

３ 回収結果

（１） 設計標本数　3,200 団体
（２） 有効回収標本数　1,301 団体
（３） 有効回答率　40.7％

４　報告書を読む際の注意事項

（１）　回答率について

・設問ごとに各選択肢の回答数を回答者総数で除して算出した。

・設問ごとの回答数は「ｎ」と表記している。

・原則として％（パーセンテージ・百分率）で表記しており、小数点以下第２位を四捨五入し、小数点以下第１位までを表記している。

（２）　単数回答（ＳＡ）について

・１人の回答者が１つだけ回答する設問（単数回答）であっても、四捨五入を行っていることにより、回答率の合計が 100.0％にならない設問がある。

（３）　複数回答（ＭＡ）について

・１人の回答者が２つ以上の回答をしてもよい設問（複数回答）の場合は、回答率の合計が 100.0％を超えることもある。

（４）　「問」と「問」のクロス表について

・回答の多い項目については、以下の通り網掛け表記をしている。

（例）

第1位	50.0	第2位	50.0

５　集計結果について

・アンケート集計は、各集計の単純集計と、必要に応じて属性や設問間でのクロス集計を行った。

・比率（％）は小数点第２位を四捨五入してあるため、比率の合計値が 100.0％にならない場合がある。

・複数回答については、回答者数を母数として率を算出しているため、比率の合計値が 100.0％にならない場合がある。

６　調査項目

調査項目	設問のねらい	設問内容
属性	回答団体の基本属性の把握	問1　団体の会員数
		問2　所属会員の年代
		問3　所属会員の男女比
		問4　最も多い活動場所
		問5　２番目に多い活動場所
		問6　活動年数
		問7　活動分野
		問8　活動日時
団体の現在の活動について	生涯学習施設の利用状況と学習成果の活用方法、団体の課題等を把握し、活動環境向上のための方向性を探る	問9　生涯学習施設の利用
		問10　千葉市の生涯学習施設・環境
		問11　学習成果の活用の有無
		問12　学習成果の活用方法
		問13　学習成果の活用頻度
		問11　学習成果の活用をしない理由
今後の活動について	団体からの要望や団体方針、取り組みについて知ることで、市がすべき役割と今後の方向性を探る	問15　団体の課題
		問16　千葉市に望む政策
		問17　地域の教育力向上への取り組み
		問18　施設利用料金
		問19　今後の団体活動方針
		問20　自由意見

Ⅱ　アンケート結果

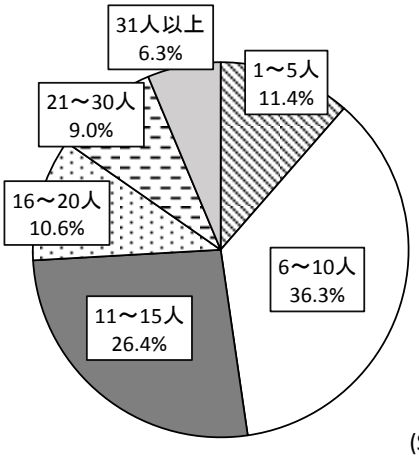
１　回答団体の属性

（１）　団体の会員数

「６～15 人」が６割強

会員数は、「６～10 人(36.3%)」が最も多く、次いで「11～15 人(26.4%)」となっている。

図表番号1



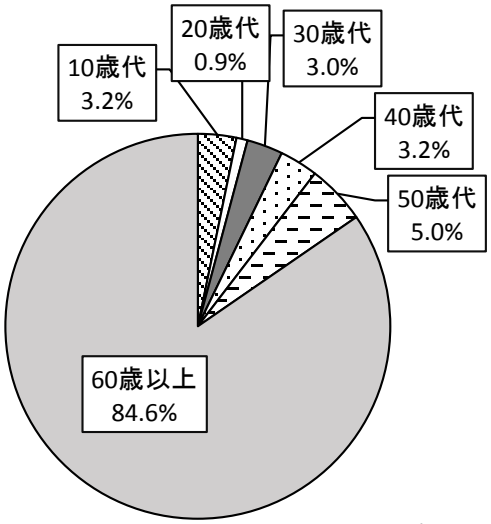
(SA, n=1,294)

（２）　所属会員の年代

「60 歳以上」が 84.6%

所属会員の最も多い(活動の盛んな)年代は、「60 歳以上」が 84.6%と最も多く、次いで「50 歳代（5.0%)」となっている。

図表番号2



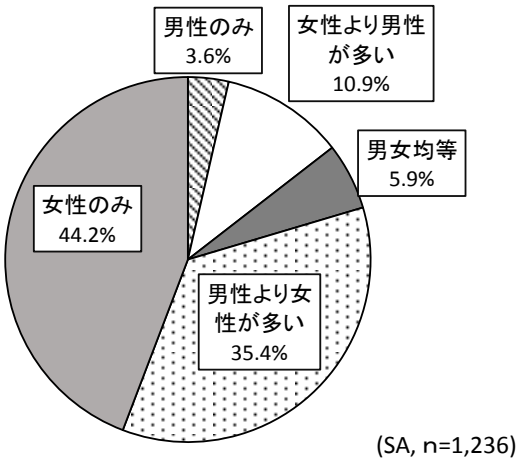
(SA, n=1,276)

（３） 所属会員の男女構成

「女性のみ」が約４割と最も多い

団体に所属する会員の男女構成を見てみると、「女性のみ」が 44.2%と最も多く、「男性より女性が多い（35.4%)」、「女性より男性が多い（10.9%)」と続いている。

図表番号3



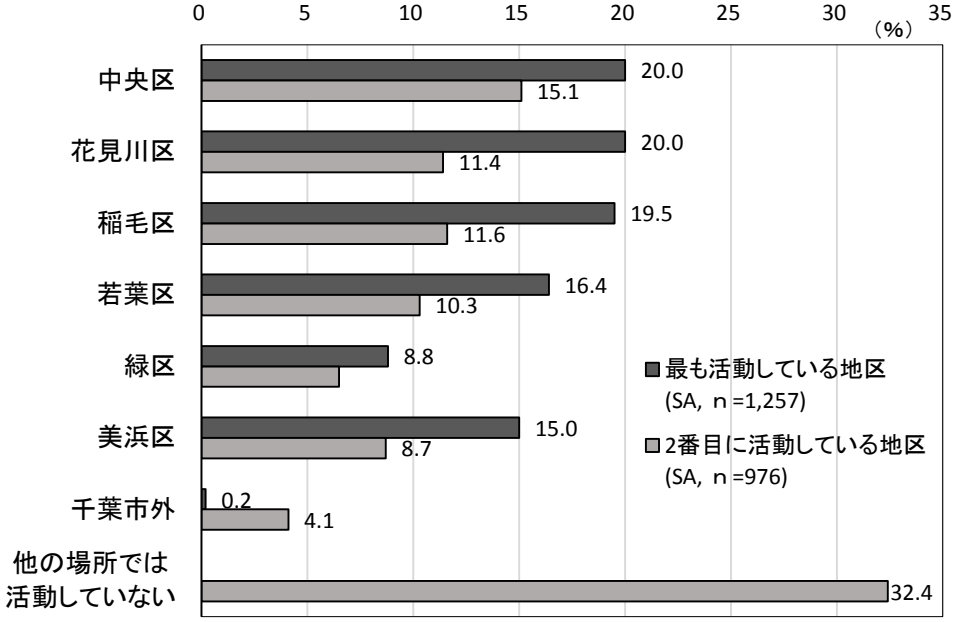
（４） 活動場所

① 活動地区

「最も多く活動している地区」では「中央区」、「花見川区」、「稲毛区」がほぼ同水準、「緑区」が他地区の半分程度

団体の最も多い活動地区をみると、「中央区(20.0%)」「花見川区(20.0%)」「稲毛区(19.5%)」がほぼ同水準となっている。２番目に活動している地区をみると「中央区(15.1%)」が最も多くなっている。

図表番号4

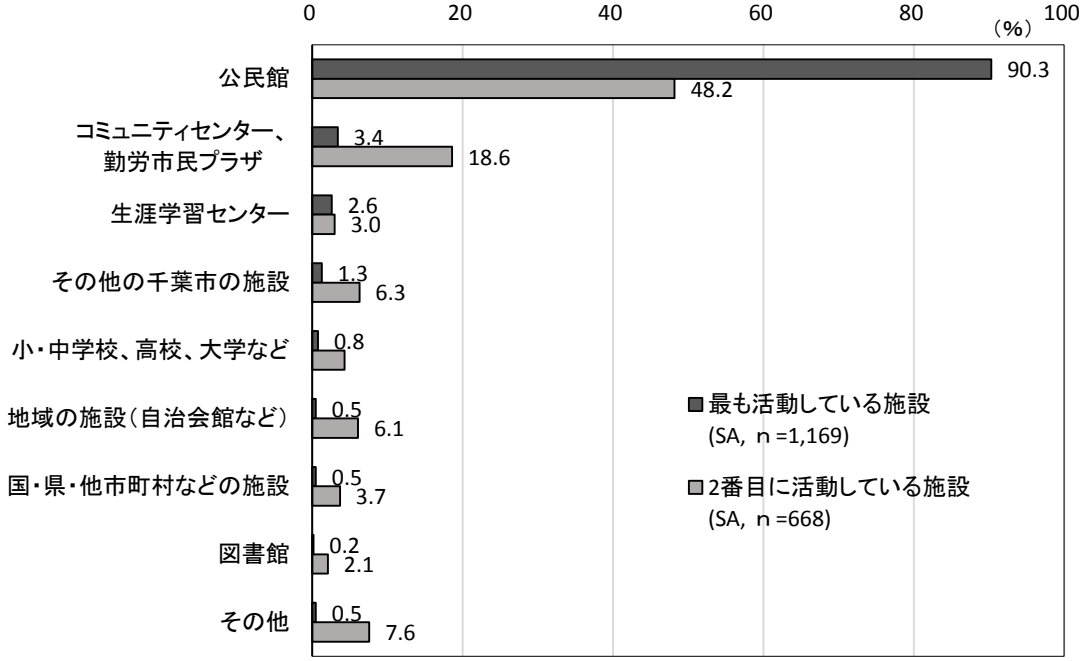


② 活動施設

「最も多く活動している施設」「２番目に活動している施設」の双方で「公民館」が最も多い

団体の最も多い活動施設をみると、「公民館(90.3%)」が極めて多くなっている。２番目に活動している施設では、「公民館(48.2%)」「コミュニティセンター、勤労市民プラザ(18.6%)」の順となっている。

図表番号5



また、最も多く活動している施設を「公民館」と答えた団体の２番目に多く活動している場所を見てみると、「公民館」との答えが約半数を占め、公民館を中心とした活動を行っている団体が多いことがわかる。

図表番号6

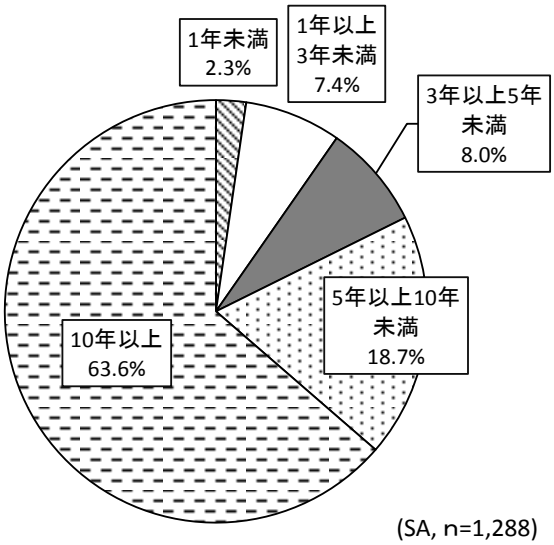
		2番目に多く活動している施設									
		生涯学習センター	公民館	コミュニティセンター、勤労市民プラザ	図書館	小・中学校、高校、大学など	その他の千葉市の施設	地域の施設（自治会館など）	国・県・他市町村などの施設	その他	回答数（n）
最も多く活動している施設	生涯学習センター	18.2	18.2	4.5	13.6	4.5	9.1	9.1	9.1	13.6	22
	公民館	2.3	49.6	18.9	1.4	4.6	6.2	6.4	3.4	7.1	562
	コミュニティセンター、勤労市民プラザ	4.2	29.2	50.0	–	–	–	4.2	4.2	8.3	24
	図書館	–	100.0	–	–	–	–	–	–	–	1
	小・中学校、高校、大学など	–	80.0	20.0	–	–	–	–	–	–	5
	その他の千葉市の施設	8.3	33.3	–	8.3	8.3	25.0	–	–	16.7	12
	地域の施設(自治会館など)	–	33.3	–	–	–	–	33.3	–	33.3	3
	国・県・他市町村などの施設	–	–	–	33.3	–	–	–	66.7	–	3
	その他	–	50.0	–	–	–	16.7	–	–	33.3	6

（５） 活動年数

「10 年以上」活動している団体が６割

団体の活動年数を見ると、「10 年以上」が 63.6％で大半を占め、次いで「5 年以上 10 年未満(18.7％)」、「3 年以上 5 年未満(8.0％)」となっている。

図表番号7

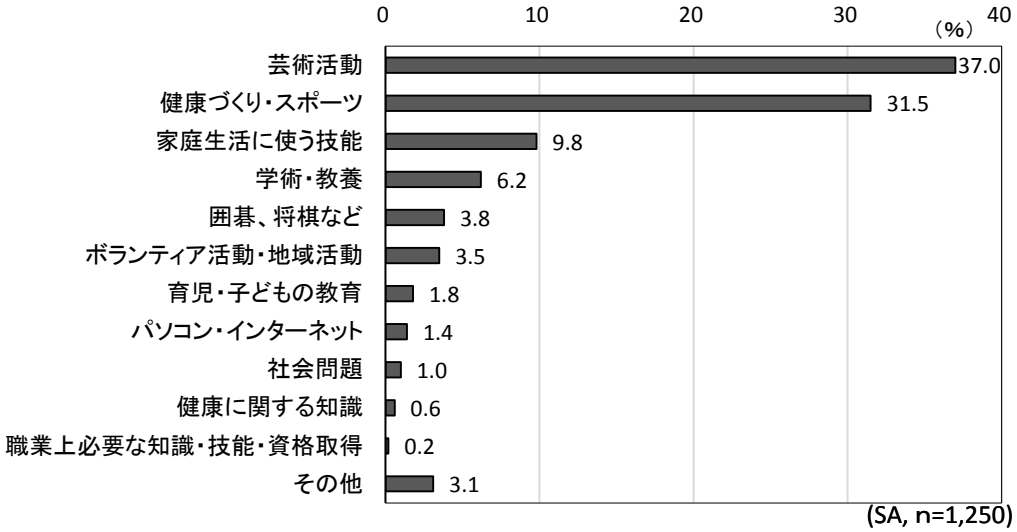


（６） 活動分野

「芸術活動」が 37.0％で最も多い

団体の活動分野を見ると、「芸術活動」が 37.0％、次いで「健康づくり・スポーツ(31.5％)」となっており、上記２つの分野で約７割を占める。

図表番号8



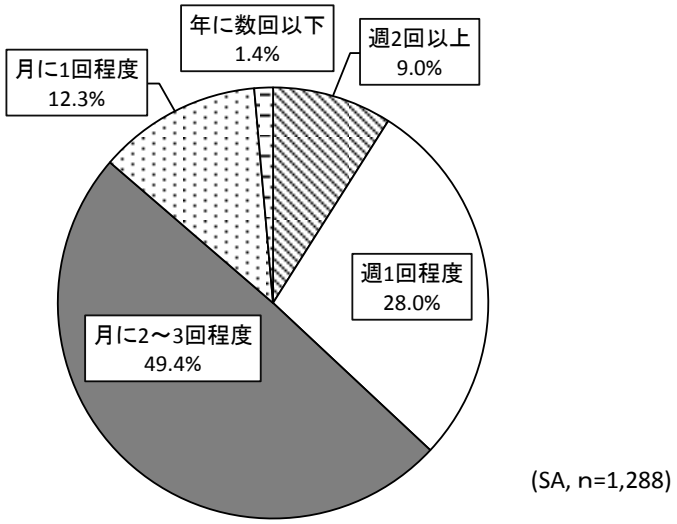
（７） 活動回数

① 普段の活動回数

約半数が「月に２～３回程度」の活動頻度

団体の普段の活動回数を見ると、「月に２～３回程度」が 49.4％で半数を占め、次いで「週１回程度(28.0％)」、「月に１程度(12.3％)」となっている。

図表番号9

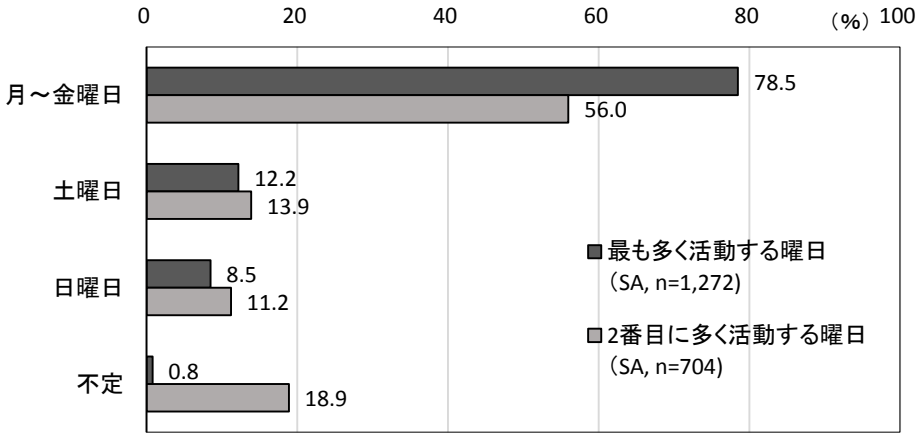


② 活動する曜日

「月～金曜日」の活動が多く、「最も多く活動する曜日」では約８割、「２番目に多く活動する曜日」では過半数を占める

団体の普段の活動曜日を見ると、「最も多く活動する曜日」では、「月～金曜日」が 78.5％で最も多く、次いで「土曜日(28.0％)」、「日曜日(8.5％)」となっている。「２番目に活動する曜日」も同じ順に多く、「月～金曜日(56.0％)」「土曜日(13.9％)」「日曜日(11.2％)」と続く。

図表番号10

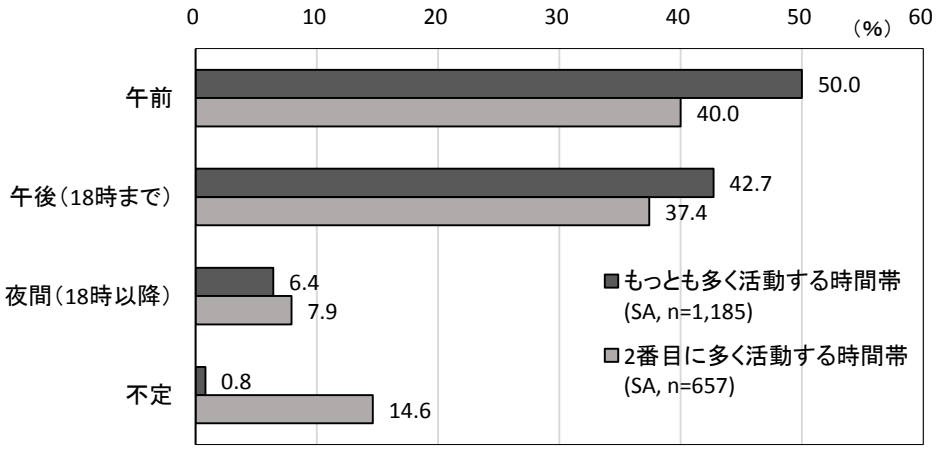


③ 活動する時間帯

「最も多く活動する曜日」「２番目に多く活動する曜日」の両方で「午前中」の活動が多い

団体の普段の活動曜日を見ると、「最も多く活動する曜日」では、「午前中」が 50.0％で最も多く、次いで「午後（18 時まで）（37.4％）」となっている。「２番目に活動する曜日」も同じ順に多く、「午前中（40.0％）」「午後（18 時まで）（13.9％）」と続く。「夜間（18 時以降）」の活動はいずれも少なくなっている。

図表番号11



２ 団体の活動について

（１） 生涯学習施設の利用のしやすさ

問９ 貴団体にとっての、5年前と比べた現在の千葉市の生涯学習施設の利用しやすさについてお答えください（活動を開始して5年未満の団体は、開始当時と現状とを比べてお答えください）。（単数回答）

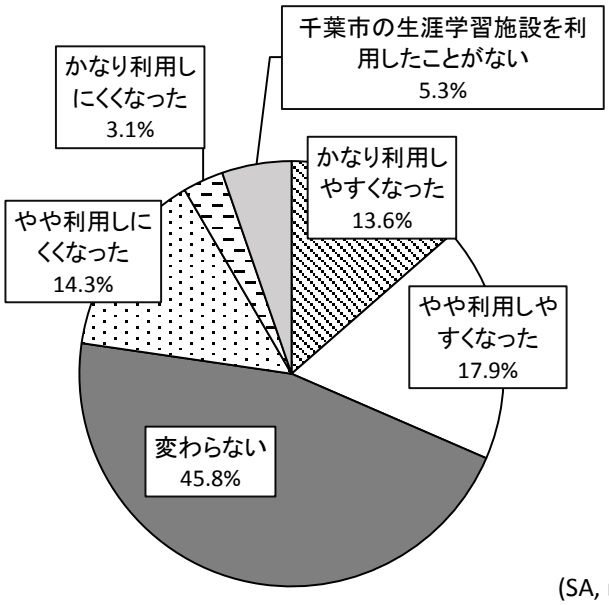
「変わらない」と答えた団体が 45.8%

① 全体

５年前と比べた生涯学習施設の利用のしやすさをみると、「変わらない」が 45.8%と最も多く、「やや利用しやすくなった（14.3%）」と続いている。

「利用しやすい」との合計は 31.5%、「利用しにくい」の合計は 17.4%でその差は 14.1%となっている。

図表番号12



(SA, n=1,258)

② 会員数別

５年前と比べた現在の千葉市の生涯学習施設の利用しやすさを会員数別にみると、概ね「変わらない」が４～５割前後と約半数だが、「31 人以上」では 32.1%となっている。

図表番号13

（単位：%）

	かなり利用しやすくなった	やや利用しやすくなった	変わらない	やや利用しにくくなった	かなり利用しにくくなった	千葉市の生涯学習施設を利用したことがない	回答数（n）
1～5人	16.8	16.1	45.5	12.6	1.4	7.7	143
6～10人	12.7	18.7	47.5	11.9	3.3	5.9	455
11～15人	15.3	17.7	46.7	13.2	3.3	3.9	334
16～20人	11.8	18.1	41.7	21.3	3.1	3.9	127
21～30人	7.0	19.3	50.9	16.7	3.5	2.6	114
31人以上	17.9	15.4	32.1	23.1	2.6	9.0	78

③ 活動地区別

５年前と比べた現在の千葉市の生涯学習施設の利用しやすさを活動地区別にみると、「緑区」は「かなり利用しやすくなった（17.3%）」、「やや利用しやすくなった（22.7%）」が他地区よりも多くなっている。

一方、「若葉区」は「やや利用しにくくなった（21.5%）」、「かなり利用しにくくなった（5.6%）」が他地区よりも多くなっている。

図表番号14

（単位：%）

	かなり利用しやすくなった	やや利用しやすくなった	変わらない	やや利用しにくくなった	かなり利用しにくくなった	千葉市の生涯学習施設を利用したことがない	回答数（n）
中央区	12.6	15.9	49.6	13.8	2.0	6.1	246
花見川区	13.4	18.2	51.0	10.9	2.4	4.0	247
稲毛区	14.2	19.7	43.5	14.6	2.5	5.4	239
若葉区	11.8	14.4	41.5	21.5	5.6	5.1	195
緑区	17.3	22.7	43.6	6.4	1.8	8.2	110
美浜区	12.3	20.1	41.3	17.3	4.5	4.5	179
千葉市外	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2

④ 活動分野別

５年前と比べた現在の千葉市の生涯学習施設の利用しやすさを活動分野別にみると、「ボランティア活動・地域活動」は「かなり利用しやすくなった（24.4%）」、「やや利用しやすくなった（26.8%）」と合わせて半数以上が「利用しやすくなった」となっている。

図表番号15

（単位：%）

	かなり利用しやすくなった	やや利用しやすくなった	変わらない	やや利用しにくくなった	かなり利用しにくくなった	千葉市の生涯学習施設を利用したことがない	回答数（n）
社会問題	15.4	23.1	30.8	23.1	0.0	7.7	13
芸術活動	13.5	17.0	47.9	12.1	3.8	5.7	453
学術・教養	13.7	24.7	47.9	11.0	0.0	2.7	73
健康づくり・スポーツ	11.0	17.6	44.6	18.1	3.4	5.2	381
健康に関する知識	14.3	14.3	28.6	28.6	0.0	14.3	7
家庭生活に使う技能	13.3	18.3	50.0	11.7	4.2	2.5	120
育児・子どもの教育	17.4	21.7	34.8	13.0	4.3	8.7	23
職業上必要な知識・技能・資格取得	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	2
パソコン・インターネット	13.3	26.7	53.3	6.7	0.0	0.0	15
囲碁、将棋など	17.8	11.1	53.3	15.6	0.0	2.2	45
ボランティア活動・地域活動	24.4	26.8	19.5	17.1	2.4	9.8	41
その他	8.1	16.2	48.6	13.5	0.0	13.5	37

（２） 千葉市の生涯学習施設・環境について

問１０ 貴団体にとっての、5年前と比べた現在の千葉市の生涯学習施設・環境についてお答えください（活動を開始して5年未満の団体は、開始当時と現状とを比べてお答えください）。（単数回答）

５年前と比べ「施設の職員の対応」が最も良くなったとされており、「施設の利用手続きのしやすさ」が最も悪くなったとされている

① 全体

５年前と比べた現在の千葉市の生涯学習施設・環境についての評価をみると、最も「良くなった（かなり良くなった＋やや良くなったの合計、以下同じ）」とされたのは「施設職員の対応（49.6%）」で、次いで「施設利用手続きのしやすさ（41.1%）」となっている。

一方、最も「悪くなった（かなり悪くなった＋やや悪くなったの合計、以下同じ）」とされるのは「施設利用手続きのしやすさ（25.1%）」、次いで「既存の施設の整備・更新状況（11.2%）」となり、「施設利用手続きのしやすさ」については「良くなった」「悪くなった」の両方で回答が多かった。

図表番号16

（単位：%）

		回答数	良くなった	良くなった かなり良くなった	良くなった やや良くなった	変わらない	悪くなった	悪くなった やや悪くなった	悪くなった かなり悪くなった	分からない
施設について	①新たな施設の設置・整備状況	1,116	20.5	5.7	14.8	61.4	4.2	3.3	0.9	13.9
	②既存の施設の整備・更新状況	1,168	20.9	5.7	15.2	61.6	11.2	8.3	2.9	6.2
	③施設の主催する事業・イベントなどのスケジュールの参加しやすさ	1,155	21.3	4.8	16.5	64.6	2.8	2.5	0.3	11.3
	④施設の主催する事業・イベントなどの内容	1,125	24.6	5.2	19.4	61.8	2.3	1.9	0.4	11.4
	⑤施設の職員の対応	1,183	49.6	22.8	26.8	46.0	1.8	1.4	0.4	2.5
	⑥施設の使用料金	992	8.0	4.3	3.7	72.1	5.8	4.4	1.4	14.0
	⑦施設の利用手続きのしやすさ	1,176	41.1	15.8	25.3	31.0	25.1	18.2	6.9	2.9
環境について	⑧市による生涯学習に関する情報発信	1,125	19.3	4.4	14.9	59.3	3.0	2.5	0.5	18.3
	⑨市による市民参加活動や学習成果活用の支援	1,114	13.7	3.0	10.7	57.1	3.7	3.0	0.7	25.6
	⑩市による人材・団体の育成など、地域づくりを支える組織への支援	1,088	10.9	2.6	8.3	56.1	3.7	2.9	0.8	29.3

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

② 新たな施設の設置・整備状況

5年前と比べた新たな施設の設置・整備状況をみると、会員数・地区・活動分野に関わらず「変わらない」が約5～7割前後と最も多くなっている。

「良くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「11～15人（23.5%）」、活動地区で「若葉区（25.4%）」、活動分野で「ボランティア活動・地域活動（42.5%）」となっている。

「悪くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「1～5人（6.6%）」、活動地区で「美浜区（5.4%）」、活動分野で「健康づくり・スポーツ（5.6%）」となっている。

図表番号17

（単位：%）

		良くなった	かなり良くなった	やや良くなった	変わらない	悪くなった	やや悪くなった	かなり悪くなった	分からない	回答数（n）
会員数	1～5人	23.1	7.4	15.7	58.7	6.6	6.6	–	11.6	121
	6～10人	20.6	6.5	14.1	63.5	2.5	2.0	0.5	13.4	403
	11～15人	23.5	5.7	17.8	62.0	4.7	3.0	1.7	9.8	297
	16～20人	16.8	5.0	11.8	58.0	6.7	5.9	0.8	18.5	119
	21～30人	16.2	2.9	13.3	62.9	4.8	3.8	1.0	16.2	105
	31人以上	15.6	4.7	10.9	54.7	3.2	1.6	1.6	26.6	64
活動地区	中央区	21.0	5.1	15.9	63.6	3.2	2.3	0.9	12.1	214
	花見川区	22.6	3.6	19.0	59.7	5.0	3.2	1.8	12.7	221
	稲毛区	18.3	7.2	11.1	57.7	4.8	4.8	–	19.2	208
	若葉区	25.4	7.3	18.1	59.9	2.8	2.8	–	11.9	177
	緑区	13.9	4.3	9.6	68.1	4.3	4.3	–	13.8	94
	美浜区	16.5	6.1	10.4	64.0	5.4	3.0	2.4	14.0	164
	千葉市外	0.0	–	–	–	0.0	–	–	100.0	1
活動分野	社会問題	25.0	16.7	8.3	58.3	0.0	–	–	16.7	12
	芸術活動	19.8	4.5	15.3	60.9	4.8	3.5	1.3	14.5	399
	学術・教養	18.8	6.3	12.5	65.6	3.1	3.1	–	12.5	64
	健康づくり・スポーツ	17.4	5.6	11.8	62.4	5.6	4.7	0.9	14.5	338
	健康に関する知識	14.3	–	14.3	42.9	14.3	14.3	–	28.6	7
	家庭生活に使う技能	26.1	7.2	18.9	61.3	1.8	–	1.8	10.8	111
	育児・子どもの教育	23.8	9.5	14.3	52.4	4.8	4.8	–	19.0	21
	職業上必要な知識・技能・資格取得	0.0	–	–	100.0	0.0	–	–	–	2
	パソコン・インターネット	12.5	–	12.5	75.0	0.0	–	–	12.5	16
	囲碁、将棋など	25.0	2.5	22.5	62.5	5.0	5.0	–	7.5	40
	ボランティア活動・地域活動	42.5	15.2	27.3	42.4	0.0	–	–	15.2	33
	その他	15.1	3.0	12.1	66.7	0.0	–	–	18.2	33

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

③ 既存の施設の整備・更新状況

５年前と比べた既存の施設の整備・更新状況をみると、会員数・地区・活動分野に関わらず概ね「変わらない」が５～７割前後と最も多く、活動分野別の「ボランティア・地域活動」のみ「変わらない」が約３割と比較的低くなっている。

「良くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「31 人以上（25.4%）」、活動地区で「若葉区（23.9%）」、活動分野で「ボランティア活動・地域活動（44.4%）」となっている。

「悪くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「16～20 人（15.9%）」、活動地区で「美浜区（14.5%）」、活動分野で「パソコン・インターネット（18.8%）」となっている。

図表番号18

（単位：%）

		良くなった	かなり良くなった	やや良くなった	変わらない	悪くなった	やや悪くなった	かなり悪くなった	分からない	回答数（n）
会員数	1～5人	25.2	5.5	19.7	62.2	9.5	7.9	1.6	3.1	127
	6～10人	21.5	7.4	14.1	62.1	10.1	7.2	2.9	6.4	419
	11～15人	20.7	4.5	16.2	62.8	11.7	9.1	2.6	4.9	309
	16～20人	15.1	2.4	12.7	59.5	15.9	13.5	2.4	9.5	126
	21～30人	20.0	5.5	14.5	67.3	9.1	5.5	3.6	3.6	110
	31人以上	25.4	8.5	16.9	49.3	15.5	8.5	7.0	9.9	71
活動地区	中央区	21.4	7.6	13.8	64.0	9.4	6.7	2.7	5.3	225
	花見川区	23.3	5.6	17.7	56.3	12.6	9.1	3.5	7.8	231
	稲毛区	21.9	5.5	16.4	60.5	10.5	8.2	2.3	7.3	220
	若葉区	23.9	4.9	19.0	58.7	12.0	8.2	3.8	5.4	184
	緑区	18.0	4.0	14.0	71.0	8.0	6.0	2.0	3.0	100
	美浜区	15.6	5.8	9.8	64.7	14.5	11.0	3.5	5.2	173
	千葉市外	0.0	－	－	－	0.0	－	－	100.0	1
活動分野	社会問題	15.4	15.4	－	76.9	7.7	7.7	－	－	13
	芸術活動	20.0	5.8	14.2	62.2	11.8	8.9	2.9	6.0	415
	学術・教養	25.7	5.7	20.0	62.9	7.2	4.3	2.9	4.3	70
	健康づくり・スポーツ	17.7	4.8	12.9	61.5	13.0	9.3	3.7	7.9	356
	健康に関する知識	28.6	－	28.6	42.9	28.6	－	28.6	－	7
	家庭生活に使う技能	19.7	3.6	16.1	66.1	9.0	6.3	2.7	5.4	112
	育児・子どもの教育	22.7	－	22.7	68.2	4.5	4.5	－	4.5	22
	職業上必要な知識・技能・資格取得	0.0	－	－	100.0	0.0	－	－	－	2
	パソコン・インターネット	12.6	6.3	6.3	68.8	18.8	12.5	6.3	－	16
	囲碁、将棋など	27.3	2.3	25.0	63.6	6.8	6.8	－	2.3	44
	ボランティア活動・地域活動	44.4	22.2	22.2	33.3	13.9	11.1	2.8	8.3	36
	その他	17.6	2.9	14.7	67.6	8.8	8.8	－	5.9	34

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

④ 施設の主催する事業・イベントなどのスケジュールの参加しやすさ

５年前と比べた施設の主催する事業･イベントなどのスケジュールの参加しやすさをみると、会員数・地区・活動分野に関わらず概ね「変わらない」が５～７割前後と最も多く、活動分野別の「ボランティア・地域活動」のみ「変わらない」が約３割と比較的低くなっている。

「良くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「11～15 人（25.2%）」、活動地区で「花見川区（27.1%）」、活動分野で「育児・子どもの教育（36.4%）」となっている。

「悪くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「31 人以上（8.6%）」、活動地区で「美浜区（3.5%）」、活動分野で「ボランティア活動・地域活動（11.1%）」となっている。

図表番号19

（単位：%）

		良くなった	良くなった かなり	良くなった やや	変わらない	悪くなった	悪くなった やや	悪くなった かなり	分からない	回答数（n）
会員数	1～5人	14.3	4.8	9.5	66.7	4.8	4.0	0.8	14.3	126
	6～10人	20.1	5.0	15.1	67.7	2.1	1.9	0.2	10.0	418
	11～15人	25.2	6.3	18.9	63.1	2.7	2.7	－	9.0	301
	16～20人	19.9	1.6	18.3	62.7	1.6	0.8	0.8	15.9	126
	21～30人	24.1	3.7	20.4	68.5	0.0	－	－	7.4	108
	31人以上	22.9	4.3	18.6	48.6	8.6	8.6	－	20.0	70
活動地区	中央区	16.8	4.4	12.4	68.4	3.5	3.1	0.4	11.1	225
	花見川区	27.1	7.4	19.7	59.8	3.1	3.1	－	10.0	229
	稲毛区	22.9	4.6	18.3	62.6	2.3	2.3	－	12.3	219
	若葉区	20.3	3.4	16.9	69.5	1.7	1.1	0.6	8.5	177
	緑区	15.4	4.1	11.3	71.1	0.0	－	－	13.4	97
	美浜区	21.2	3.4	17.8	62.1	3.5	2.9	0.6	13.2	174
	千葉市外	50.0	50.0	－	－	0.0	－	－	50.0	2
活動分野	社会問題	30.8	15.4	15.4	61.5	0.0	－	－	7.7	13
	芸術活動	23.5	5.3	18.2	65.5	1.9	1.9	－	9.1	417
	学術・教養	20.2	7.2	13.0	58.0	1.4	1.4	－	20.3	69
	健康づくり・スポーツ	16.1	2.3	13.8	69.0	3.8	3.2	0.6	11.2	348
	健康に関する知識	14.3	－	14.3	71.4	0.0	－	－	14.3	7
	家庭生活に使う技能	23.4	3.6	19.8	62.2	3.6	3.6	－	10.8	111
	育児・子どもの教育	36.4	－	36.4	50.0	0.0	－	－	13.6	22
	職業上必要な知識・技能・資格取得	0.0	－	－	100.0	0.0	－	－	－	2
	パソコン・インターネット	6.3	6.3	－	75.0	0.0	－	－	18.8	16
	囲碁、将棋など	31.8	2.3	29.5	61.4	0.0	－	－	6.8	44
	ボランティア活動・地域活動	33.4	16.7	16.7	33.3	11.1	8.3	2.8	22.2	36
	その他	6.0	3.0	3.0	75.8	3.0	3.0	－	15.2	33

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

⑤ 施設の主催する事業・イベントなどの内容

5年前と比べた施設の主催する事業・イベントなどの内容をみると、会員数・地区・活動分野に関わらず概ね「変わらない」が最も多くなっている。

「良くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「31人以上（34.4%）」、活動地区で「花見川区（30.6%）」、活動分野で「育児・子どもの教育（50.0%）」となっている。

「悪くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「11～15人（3.4%）」、活動地区で「緑区（4.3%）」、活動分野で「ボランティア活動・地域活動（5.8%）」となっている。

図表番号20

（単位：%）

		良くなった	良くなった かなり	良くなった やや	変わらない	悪くなった	悪くなった やや	悪くなった かなり	分からない	回答数（n）
会員数	1～5人	20.1	3.2	16.9	62.9	2.4	1.6	0.8	14.5	124
	6～10人	23.5	5.1	18.4	64.2	1.9	1.7	0.2	10.3	408
	11～15人	27.5	7.1	20.4	60.9	3.4	3.1	0.3	8.2	294
	16～20人	26.5	5.8	20.7	56.2	0.8	–	0.8	16.5	121
	21～30人	19.1	2.9	16.2	71.4	1.0	1.0	–	8.6	105
	31人以上	34.4	4.5	29.9	44.8	1.5	1.5	–	19.4	67
活動地区	中央区	22.8	5.0	17.8	65.8	1.4	0.9	0.5	10.0	219
	花見川区	30.6	7.3	23.3	54.3	4.2	3.7	0.5	11.0	219
	稲毛区	21.3	2.8	18.5	62.0	1.9	1.4	0.5	14.8	216
	若葉区	25.0	4.5	20.5	65.9	1.1	1.1	–	8.0	176
	緑区	23.6	7.5	16.1	61.3	4.3	4.3	–	10.8	93
	美浜区	24.8	5.9	18.9	62.1	1.2	1.2	–	11.8	169
	千葉市外	0.0	–	–	–	0.0	–	–	100.0	1
活動分野	社会問題	30.8	7.7	23.1	61.5	0.0	–	–	7.7	13
	芸術活動	26.1	5.7	20.4	62.2	3.0	2.5	0.5	8.8	407
	学術・教養	20.0	4.6	15.4	58.5	1.5	1.5	–	20.0	65
	健康づくり・スポーツ	21.3	3.8	17.5	64.4	1.5	1.5	–	12.8	343
	健康に関する知識	42.9	28.6	14.3	42.9	0.0	–	–	14.3	7
	家庭生活に使う技能	20.8	3.8	17.0	66.0	1.9	1.9	–	11.3	106
	育児・子どもの教育	50.0	–	50.0	40.9	4.5	–	4.5	4.5	22
	職業上必要な知識・技能・資格取得	0.0	–	–	100.0	0.0	–	–	–	2
	パソコン・インターネット	0.0	–	–	85.7	0.0	–	–	14.3	14
	囲碁、将棋など	32.6	7.0	25.6	60.5	2.3	2.3	–	4.7	43
	ボランティア活動・地域活動	44.1	20.6	23.5	29.4	5.8	2.9	2.9	20.6	34
	その他	6.5	–	6.5	74.2	3.2	3.2	–	16.1	31

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

５年前と比べた施設の主催する事業・イベントなどの内容を年代別に見てみると、「変わらない」が最も多い。「良くなった」と答えた割合は「30 歳代(35.3%)」が最も多く、「20 歳代(8.3%)」「10 歳代(11.5%)」では少なくなった。
一方、「悪くなった」と答えた割合はどの年代も０～３％程度と低水準であった。

図表番号21

（単位:%）

		良くなった	良くなった かなり	良くなった やや	変わらない	悪くなった	悪くなった やや	悪くなった かなり	分からない	回答数（ｎ）
活動地区	10歳代	11.5	2.9	8.6	62.9	2.9	−	2.9	22.9	35
	20歳代	8.3	−	8.3	33.3	0.0	−	−	58.3	12
	30歳代	35.3	5.9	29.4	50.0	0.0	−	−	14.7	34
	40歳代	27.0	8.1	18.9	51.4	0.0	−	−	21.6	37
	50歳代	21.8	3.6	18.2	65.5	0.0	−	−	12.7	55
	60歳以上	25.2	5.3	19.9	62.9	2.6	2.4	0.2	9.4	891
	幅広い世代でほぼ均等	23.0	5.1	17.9	53.8	2.6	−	2.6	20.5	39

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

⑥ 施設の職員の対応

5年前と比べた施設の職員の対応をみると、会員数・地区・活動分野に関わらず概ね「変わらない」が最も多くなっている。活動分野別で「ボランティア活動・地域活動」については、「かなり良くなった」が39.5%で最も高くなっている。

「良くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「31人以上（57.0%）」、活動地区で「緑区（53.6%）」、活動分野で「ボランティア活動・地域活動（71.1%）」となっている。

「悪くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「1～5人（3.1%）」、活動地区で「若葉区（4.2%）」、活動分野で「育児・子どもの教育（4.5%）」となっている。

図表番号22

（単位：%）

		良くなった	良くなった かなり	良くなった やや	変わらない	悪くなった	悪くなった やや	悪くなった かなり	分からない	回答数（n）
会員数	1～5人	50.0	19.5	30.5	43.8	3.1	2.3	0.8	3.1	128
	6～10人	46.8	21.3	25.5	50.5	0.7	0.5	0.2	2.1	428
	11～15人	50.9	24.5	26.4	44.6	2.5	1.9	0.6	1.9	314
	16～20人	46.0	21.4	24.6	47.6	2.4	1.6	0.8	4.0	126
	21～30人	55.6	25.0	30.6	42.6	0.9	0.9	－	0.9	108
	31人以上	57.0	30.6	26.4	34.7	1.4	1.4	－	6.9	72
活動地区	中央区	48.2	24.1	24.1	49.1	0.9	0.9	－	1.7	232
	花見川区	53.5	25.7	27.8	42.6	0.8	0.4	0.4	3.0	230
	稲毛区	47.8	17.9	29.9	45.5	2.7	1.8	0.9	4.0	224
	若葉区	50.3	25.4	24.9	43.9	4.2	3.7	0.5	1.6	189
	緑区	53.6	22.7	30.9	43.3	1.0	1.0	－	2.1	97
	美浜区	44.5	20.2	24.3	52.6	0.6	0.6	－	2.3	173
	千葉市外	50.0	50.0	－	－	0.0	－	－	50.0	2
活動分野	社会問題	53.9	30.8	23.1	46.2	0.0	－	－	－	13
	芸術活動	47.7	21.1	26.6	48.9	1.5	0.5	1.0	1.9	421
	学術・教養	56.9	19.4	37.5	43.1	0.0	－	－	－	72
	健康づくり・スポーツ	45.0	23.2	21.8	48.0	3.1	2.8	0.3	3.9	358
	健康に関する知識	57.2	42.9	14.3	42.9	0.0	－	－	－	7
	家庭生活に使う技能	47.8	20.4	27.4	49.6	0.9	0.9	－	1.8	113
	育児・子どもの教育	45.4	22.7	22.7	50.0	4.5	4.5	－	－	22
	職業上必要な知識・技能・資格取得	0.0	－	－	100.0	0.0	－	－	－	2
	パソコン・インターネット	56.3	25.0	31.3	43.8	0.0	－	－	－	16
	囲碁、将棋など	54.3	21.7	32.6	41.3	2.2	2.2	－	2.2	46
	ボランティア活動・地域活動	71.1	39.5	31.6	18.4	2.6	2.6	－	7.9	38
	その他	55.9	23.5	32.4	41.2	0.0	－	－	2.9	34

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

⑦ 施設の使用料金

５年前と比べた施設の使用料金の内容をみると、会員数・地区・活動分野に関わらず概ね「変わらない」が最も多くなっている。２番目に多いのは「分からない」で１～２割を占めている。

「良くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「31 人以上（14.7％）」、活動地区で「稲毛区（10.7％）」、活動分野で「ボランティア活動・地域活動（17.6％）」となっている。

「悪くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「31 人以上（16.4％）」、活動地区で「中央区（10.9％）」、活動分野で「その他（12.0％）」となっている。

図表番号23

（単位：％）

		良くなった	良くなった かなり	良くなった やや	変わらない	悪くなった	悪くなった やや	悪くなった かなり	分からない	回答数（n）
会員数	1～5人	9.1	6.4	2.7	65.5	5.4	4.5	0.9	20.0	110
	6～10人	7.6	3.5	4.1	72.7	5.3	3.8	1.5	14.5	344
	11～15人	8.2	4.1	4.1	75.4	4.1	3.4	0.7	12.3	268
	16～20人	8.3	2.8	5.5	70.6	4.6	2.8	1.8	16.5	109
	21～30人	4.2	4.2	－	80.0	8.5	7.4	1.1	7.4	95
	31人以上	14.7	9.8	4.9	54.1	16.4	11.5	4.9	14.8	61
活動地区	中央区	7.8	2.6	5.2	67.0	10.9	8.8	2.1	14.4	194
	花見川区	7.0	4.3	2.7	74.2	5.9	4.3	1.6	12.9	186
	稲毛区	10.7	6.1	4.6	71.4	5.1	3.1	2.0	12.8	196
	若葉区	8.0	4.7	3.3	74.0	2.0	2.0	－	16.0	150
	緑区	5.9	4.7	1.2	79.1	2.3	2.3	－	12.8	86
	美浜区	6.0	4.0	2.0	74.7	4.0	2.7	1.3	15.3	150
	千葉市外	50.0	50.0	－	－	0.0	－	－	50.0	2
活動分野	社会問題	16.7	16.7	－	75.0	8.3	8.3	－	－	12
	芸術活動	7.3	2.9	4.4	70.8	7.5	5.5	2.0	14.3	343
	学術・教養	7.7	6.2	1.5	80.0	3.1	3.1	－	9.2	65
	健康づくり・スポーツ	8.0	5.1	2.9	73.0	5.4	3.5	1.9	13.5	311
	健康に関する知識	14.3	14.3	－	71.4	0.0	－	－	14.3	7
	家庭生活に使う技能	3.3	－	3.3	80.0	2.2	2.2	－	14.4	90
	育児・子どもの教育	5.0	5.0	－	75.0	0.0	－	－	20.0	20
	職業上必要な知識・技能・資格取得	0.0	－	－	100.0	0.0	－	－	－	2
	パソコン・インターネット	0.0	－	－	78.6	0.0	－	－	21.4	14
	囲碁、将棋など	5.6	2.8	2.8	75.0	5.6	5.6	－	13.9	36
	ボランティア活動・地域活動	17.6	8.8	8.8	52.9	2.9	2.9	－	26.5	34
	その他	16.0	8.0	8.0	56.0	12.0	12.0	－	16.0	25

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

⑧ 施設の利用手続きのしやすさ

５年前と比べた施設の利用手続きのしやすさをみると、会員数・地区・活動分野に関わらず概ね「変わらない」が最も多くなっている。「家庭生活に使う技能」「パソコン・インターネット」では「やや良くなった」、「ボランティア活動・地域活動」では「かなり良くなった」が最も多い。

「良くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「１～５人（45.4%）」、活動地区で「緑区（46.0%）」、活動分野で「ボランティア活動・地域活動（54.0%）」となっている。

「悪くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「21～30 人（31.2%）」、活動地区で「若葉区（33.2%）」、活動分野で「健康づくり・スポーツ（31.9%）」となっている。

図表番号24

（単位：%）

		良くなった	良くなった かなり	良くなった やや	変わらない	悪くなった	悪くなった やや	悪くなった かなり	分からない	回答数（n）
会員数	1～5人	45.4	22.7	22.7	30.5	21.8	14.8	7.0	2.3	128
	6～10人	41.1	14.2	26.9	30.9	25.3	19.6	5.7	2.8	424
	11～15人	41.6	16.0	25.6	30.8	24.4	18.3	6.1	3.2	312
	16～20人	42.9	13.5	29.4	30.2	22.2	11.9	10.3	4.8	126
	21～30人	33.9	11.9	22.0	33.9	31.2	22.9	8.3	0.9	109
	31人以上	40.3	22.2	18.1	29.2	27.8	18.1	9.7	2.8	72
活動地区	中央区	40.0	15.2	24.8	30.9	26.1	17.4	8.7	3.0	230
	花見川区	42.1	15.8	26.3	32.5	22.3	16.2	6.1	3.1	228
	稲毛区	44.2	18.3	25.9	26.8	26.4	20.1	6.3	2.7	224
	若葉区	33.7	12.3	21.4	31.6	33.2	24.1	9.1	1.6	187
	緑区	46.0	18.0	28.0	30.0	20.0	15.0	5.0	4.0	100
	美浜区	44.5	17.0	27.5	32.2	20.5	15.2	5.3	2.9	171
	千葉市外	50.0	50.0	－	－	0.0	－	－	50.0	2
活動分野	社会問題	38.5	7.7	30.8	46.2	15.4	15.4	－	－	13
	芸術活動	40.7	15.6	25.1	33.6	23.0	16.6	6.4	2.6	422
	学術・教養	36.6	16.9	19.7	43.7	18.3	15.5	2.8	1.4	71
	健康づくり・スポーツ	38.9	15.5	23.4	24.6	31.9	22.9	9.0	4.5	354
	健康に関する知識	42.9	14.3	28.6	42.9	14.3	－	14.3	－	7
	家庭生活に使う技能	47.8	14.2	33.6	29.2	21.2	17.7	3.5	1.8	113
	育児・子どもの教育	40.9	22.7	18.2	45.5	13.6	9.1	4.5	－	22
	職業上必要な知識・技能・資格取得	50.0	－	50.0	50.0	0.0	－	－	－	2
	パソコン・インターネット	53.0	11.8	41.2	23.5	23.5	17.6	5.9	－	17
	囲碁、将棋など	29.6	9.1	20.5	40.9	29.6	18.2	11.4	－	44
	ボランティア活動・地域活動	54.0	29.7	24.3	18.9	21.6	13.5	8.1	5.4	37
	その他	34.4	9.4	25.0	37.5	25.1	18.8	6.3	3.1	32

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

５年前と比べた施設の利用手続きのしやすさを会員で最も多い年代別に見てみると、良くなったと答えた割合が最も高いのは「50 歳代(53.5%)」で、「40 歳代(52.8%)」、「30 歳代(47.0%)」の順に続いている。

悪くなったと答えた割合は「10 歳代(27.0%)」が最も多く、「50 歳代(26.8%)」、「60 歳以上(31.8%)」となっている。

図表番号25

（単位:%）

		良くなった	かなり良くなった	やや良くなった	変わらない	悪くなった	やや悪くなった	かなり悪くなった	分からない	回答数（n）
最も多い年代	10歳代	29.7	16.2	13.5	37.8	27.0	13.5	13.5	5.4	37
	20歳代	33.4	16.7	16.7	41.7	8.3	－	8.3	16.7	12
	30歳代	47.0	17.6	29.4	35.3	11.7	8.8	2.9	5.9	34
	40歳代	52.8	22.2	30.6	22.2	19.5	13.9	5.6	5.6	36
	50歳代	53.5	21.4	32.1	16.1	26.8	25.0	1.8	3.6	56
	60歳以上	39.8	14.8	25.0	31.8	26.2	18.9	7.3	2.3	933
	幅広い世代でほぼ均等	48.9	22.2	26.7	26.7	17.8	11.1	6.7	6.7	45

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

⑨ 市による生涯学習に関する情報発信

5年前と比べた市による生涯学習に関する情報発信をみると、会員数・地区・活動分野に関わらず概ね「変わらない」が最も多くなっている。

「良くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「11～15人（22.1%）」、活動地区で「稲毛区（22.6%）」、活動分野で「囲碁・将棋など（26.9%）」となっている。

「悪くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「31人以上（4.3%）」、活動地区で「緑区（4.1%）」、活動分野で「育児・子どもの教育（9.1%）」となっている。

図表番号26

（単位：%）

		良くなった	かなり良くなった	やや良くなった	変わらない	悪くなった	やや悪くなった	かなり悪くなった	分からない	回答数（n）
会員数	1～5人	21.5	3.3	18.2	52.9	2.5	1.7	0.8	23.1	121
	6～10人	18.6	4.3	14.3	60.5	4.0	3.5	0.5	17.0	400
	11～15人	22.1	6.8	15.3	61.0	2.0	2.0	－	14.9	295
	16～20人	18.4	3.2	15.2	59.2	2.4	－	2.4	20.0	125
	21～30人	15.6	3.7	11.9	61.5	1.8	1.8	－	21.1	109
	31人以上	17.3	1.4	15.9	56.5	4.3	4.3	－	21.7	69
活動地区	中央区	19.7	4.9	14.8	60.1	4.0	3.1	0.9	16.1	223
	花見川区	20.7	3.7	17.0	57.8	1.8	0.9	0.9	19.7	218
	稲毛区	22.6	3.2	19.4	56.7	2.8	2.3	0.5	18.0	217
	若葉区	17.7	5.9	11.8	60.0	2.9	2.9	－	19.4	170
	緑区	19.6	5.2	14.4	58.8	4.1	4.1	－	17.5	97
	美浜区	13.2	4.2	9.0	64.5	3.0	2.4	0.6	19.3	166
	千葉市外	0.0	－	－	－	0.0	－	－	100.0	1
活動分野	社会問題	16.7	－	16.7	75.0	0.0	－	－	8.3	12
	芸術活動	17.9	3.9	14.0	62.2	4.6	3.4	1.2	15.2	407
	学術・教養	22.0	4.4	17.6	52.9	4.4	4.4	－	20.6	68
	健康づくり・スポーツ	18.8	4.1	14.7	60.7	0.9	0.6	0.3	19.6	341
	健康に関する知識	28.6	－	28.6	57.1	0.0	－	－	14.3	7
	家庭生活に使う技能	21.7	5.7	16.0	56.6	2.8	2.8	－	18.9	106
	育児・子どもの教育	18.2	－	18.2	50.0	9.1	9.1	－	22.7	22
	職業上必要な知識・技能・資格取得	50.0	－	50.0	50.0	0.0	－	－	－	2
	パソコン・インターネット	6.7	－	6.7	66.7	6.7	6.7	－	20.0	15
	囲碁、将棋など	26.9	4.9	22.0	58.5	2.4	2.4	－	12.2	41
	ボランティア活動・地域活動	25.0	13.9	11.1	47.2	2.8	2.8	－	25.0	36
	その他	6.1	－	6.1	54.5	0.0	－	－	39.4	33

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

⑩ 市による市民参加活動や学習成果活用の支援

5年前と比べた市による市民参加活動や学習成果活用の支援をみると、会員数・地区・活動分野に関わらず概ね「変わらない」が最も多くなっている。

「良くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「11～15人（17.0%）」、活動地区で「花見川区（15.0%）」、活動分野で「ボランティア活動・地域活動（20.0%）」となっている。

「悪くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「31人以上（4.3%）」、活動地区で「緑区（5.2%）」、活動分野で「育児・子どもの教育（13.6%）」となっている。

図表番号27

（単位：%）

		良くなった	良くなった かなり	良くなった やや	変わらない	悪くなった	悪くなった やや	悪くなった かなり	分からない	回答数（n）
会員数	1～5人	15.7	4.1	11.6	48.8	3.3	2.5	0.8	32.2	121
	6～10人	13.3	3.5	9.8	57.6	4.0	2.5	1.5	25.1	399
	11～15人	17.0	3.1	13.9	59.9	4.1	4.1	－	19.0	294
	16～20人	11.6	1.7	9.9	52.9	3.3	2.5	0.8	32.2	121
	21～30人	5.7	1.9	3.8	66.3	1.9	1.9	－	26.0	104
	31人以上	13.0	1.4	11.6	52.2	4.3	4.3	－	30.4	69
活動地区	中央区	11.3	2.7	8.6	62.0	3.6	1.8	1.8	23.1	221
	花見川区	15.0	1.9	13.1	55.1	4.2	3.7	0.5	25.7	214
	稲毛区	14.9	2.8	12.1	54.0	3.3	2.8	0.5	27.9	215
	若葉区	13.2	4.0	9.2	57.2	4.6	4.0	0.6	24.9	173
	緑区	12.5	4.2	8.3	57.3	5.2	5.2	－	25.0	96
	美浜区	13.6	3.1	10.5	58.0	1.9	1.9	－	26.5	162
	千葉市外	0.0	－	－	－	0.0	－	－	100.0	1
活動分野	社会問題	16.7	－	16.7	58.3	0.0	－	－	25.0	12
	芸術活動	11.6	2.7	8.9	59.8	6.2	4.5	1.7	22.3	403
	学術・教養	14.4	4.3	10.1	50.7	2.8	1.4	1.4	31.9	69
	健康づくり・スポーツ	13.1	2.4	10.7	57.6	1.8	1.8	－	27.6	337
	健康に関する知識	28.6	－	28.6	42.9	0.0	－	－	28.6	7
	家庭生活に使う技能	16.2	2.9	13.3	56.2	2.9	2.9	－	24.8	105
	育児・子どもの教育	13.6	4.5	9.1	50.0	13.6	13.6	－	22.7	22
	職業上必要な知識・技能・資格取得	50.0	－	50.0	50.0	0.0	－	－	－	2
	パソコン・インターネット	6.7	－	6.7	53.3	6.7	6.7	－	33.3	15
	囲碁、将棋など	18.0	2.6	15.4	59.0	2.6	2.6	－	20.5	39
	ボランティア活動・地域活動	20.0	5.7	14.3	48.6	0.0	－	－	31.4	35
	その他	11.7	2.9	8.8	50.0	0.0	－	－	38.2	34

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

⑪ 市による人材・団体の育成など、地域づくりを支える組織への支援

5年前と比べた市による人材・団体の育成など、地域づくりを支える組織への支援をみると、会員数・地区・活動分野に関わらず概ね「変わらない」が最も多くなっている。

「良くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「11～15人（15.3%）」、活動地区で「美浜区（13.8%）」、活動分野で「社会問題（27.3%）」となっている。

「悪くなった」と答えた比率が最も高い属性は、会員数で「31人以上（7.4%）」、活動地区で「若葉区（6.0%）」、活動分野で「育児・子どもの教育（13.6%）」となっている。

図表番号28

（単位：%）

		良くなった	かなり良くなった	やや良くなった	変わらない	悪くなった	やや悪くなった	かなり悪くなった	分からない	回答数（n）
会員数	1～5人	11.1	4.3	6.8	52.1	3.5	2.6	0.9	33.3	117
	6～10人	9.5	2.3	7.2	55.9	3.6	2.6	1.0	31.0	390
	11～15人	15.3	4.2	11.1	58.9	2.4	2.4	－	23.3	287
	16～20人	7.6	0.8	6.8	54.2	5.0	4.2	0.8	33.1	118
	21～30人	8.8	1.0	7.8	59.8	3.9	2.9	1.0	27.5	102
	31人以上	7.4	－	7.4	52.9	7.4	5.9	1.5	32.4	68
活動地区	中央区	10.2	2.3	7.9	59.7	3.2	2.3	0.9	26.9	216
	花見川区	9.1	1.0	8.1	58.4	2.9	2.4	0.5	29.7	209
	稲毛区	10.9	1.9	9.0	51.9	3.7	2.8	0.9	33.5	212
	若葉区	9.0	3.6	5.4	57.2	6.0	4.8	1.2	27.7	166
	緑区	10.8	4.3	6.5	58.1	4.3	4.3	－	26.9	93
	美浜区	13.8	3.8	10.0	53.8	2.5	2.5	－	30.0	160
	千葉市外	0.0	－	－	－	0.0	－	－	100.0	1
活動分野	社会問題	27.3	－	27.3	45.5	0.0	－	－	27.3	11
	芸術活動	9.9	2.3	7.6	58.8	4.3	2.8	1.5	27.0	396
	学術・教養	10.8	4.6	6.2	53.8	3.0	1.5	1.5	32.3	65
	健康づくり・スポーツ	9.7	2.1	7.6	56.6	1.8	1.8	－	31.8	327
	健康に関する知識	14.3	－	14.3	42.9	0.0	－	－	42.9	7
	家庭生活に使う技能	11.7	3.9	7.8	54.9	3.9	3.9	－	29.4	102
	育児・子どもの教育	13.6	－	13.6	54.5	13.6	13.6	－	18.2	22
	職業上必要な知識・技能・資格取得	50.0	－	50.0	50.0	0.0	－	－	－	2
	パソコン・インターネット	6.7	－	6.7	53.3	6.7	6.7	－	33.3	15
	囲碁、将棋など	10.3	2.6	7.7	64.1	7.7	7.7	－	17.9	39
	ボランティア活動・地域活動	20.0	2.9	17.1	37.1	8.6	5.7	2.9	34.3	35
	その他	6.0	3.0	3.0	45.5	3.0	3.0	－	45.5	33

※「良くなった」「悪くなった」について属性ごとの最大値に下線。回答数10以下については省略。

（３） 学習成果の活用の有無

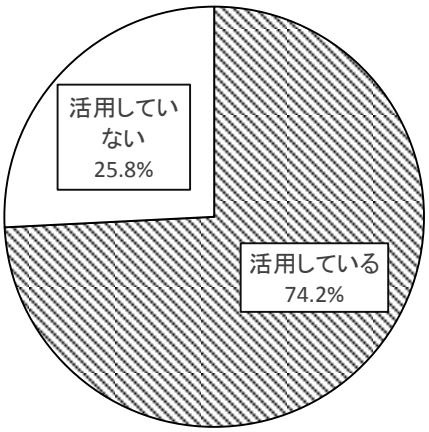
問１１ 貴団体での学習成果の活用の有無についてお答えください。（単数回答）
（学習成果の活用とは、活動内容の発表やそれを活かした取り組みなどをいいます）

「活用している」が 74.2%で約７割

⑫ 全体

学習成果の活用の有無をみると、「活用している」が 74.2%を占め、「活用していない」と答えた団体は 25.8%となった。

図表番号29



(SA, n=1,212)

⑬ 会員数別

学習成果の活用の有無を会員数別にみると、多少のばらつきはあるものの、概ね会員数が多いほど「活用している」の割合が多く、「31 人以上」では 79.7%となっている。

図表番号30

（単位:%）

	活用している	活用していない	回答数（n）
1～5人	68.2	31.8	132
6～10人	73.9	26.1	436
11～15人	73.5	26.5	317
16～20人	78.4	21.6	134
21～30人	76.1	23.9	113
31人以上	79.7	20.3	74

⑭ 活動地区別

学習成果の活用の有無を活動地区別にみると、「活用している」が最も多い「緑区」では 79.8%となっており、最も少ない「稲毛区（64.7%）」との差は 15.1 ポイントとなっている。

図表番号31

（単位：%）

	活用している	活用していない	回答数（n）
中央区	76.2	23.8	235
花見川区	74.3	25.7	237
稲毛区	64.7	35.3	238
若葉区	77.5	22.5	187
緑区	79.8	20.2	99
美浜区	76.8	23.2	177
千葉市外	100	0	2

⑮ 活動分野別

学習成果の活用の有無を活動分野別にみると、「活用している」は「芸術活動（88.7%）」や「ボランティア活動・地域活動（84.2%）」などで多くなっている。

一方、「学術・教養（52.1%）」や「育児・子どもの教育（52.2%）」は半数程度となっている。

図表番号32

（単位：%）

	活用している	活用していない	回答数（n）
社会問題	83.3	16.7	12
芸術活動	88.7	11.3	441
学術・教養	52.1	47.9	73
健康づくり・スポーツ	62.1	37.9	367
健康に関する知識	71.4	28.6	7
家庭生活に使う技能	77.4	22.6	115
育児・子どもの教育	52.2	47.8	23
職業上必要な知識・技能・資格取得	100.0	0.0	2
パソコン・インターネット	75.0	25.0	16
囲碁、将棋など	60.5	39.5	43
ボランティア活動・地域活動	84.2	15.8	38
その他	62.9	37.1	35

（４） 学習成果の活用方法

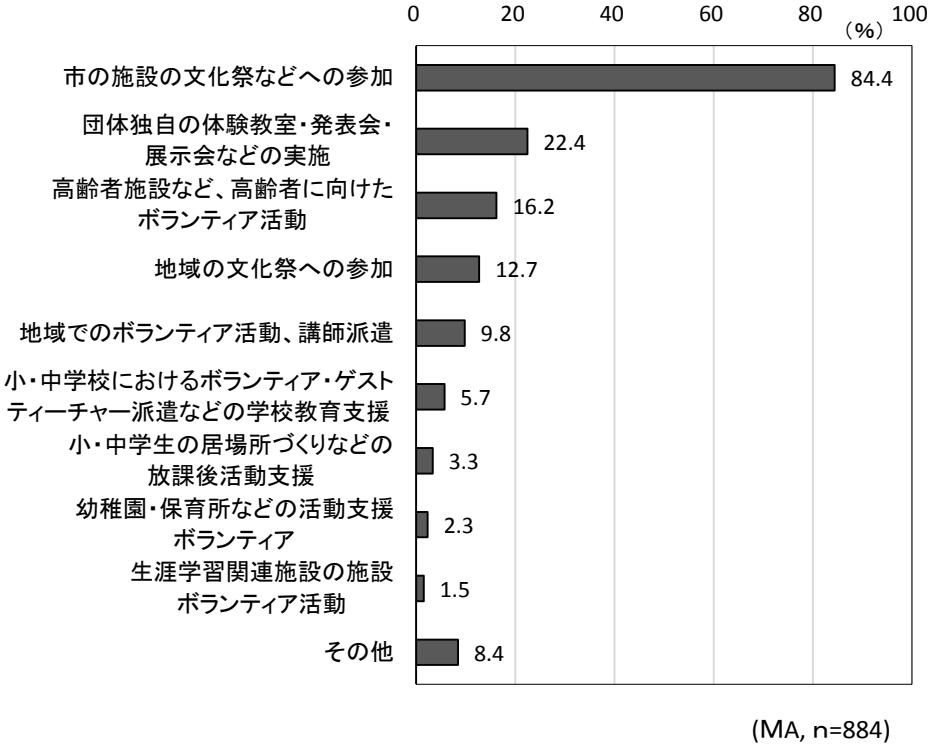
【問１１で「１．学習成果を活用している」とお答えの方におたずねします】
問１２ 学習成果の活用の仕方についてお答えください。（複数回答・あてはまるものすべて）

「市の施設の文化祭などへの参加」が８割強で最も多い

① 全体

学習成果を活用していると回答した場合の、学習成果の活用方法をみると、「市の施設の文化祭などへの参加（84.4％）」が最も多く、「団体独自の体験教室・発表会・展示会などの実施（22.4％）」、「高齢者施設、高齢者に向けたボランティア活動（16.2％）」が続いている。

図表番号33



② 会員数別

学習成果の活用方法を会員数別にみると、会員数に関わらず、最も多いのが「市の施設の文化祭などへの参加」であり、次いで「団体独自の体験教室・発表会・展示会などの実施」となっている。

「31 人以上」は、「地域の文化祭への参加（20.7%）」や「地域でのボランティア活動、講師派遣(24.1%)」、「小・中学生の居場所づくりなどの放課後活動支援(13.8%)」などにおいて、他の会員数の団体よりも回答数が多くなっている。

図表番号34

（単位：%）

	市の施設の文化祭などへの参加	団体独自の体験教室・発表会・展示会などの実施	高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動	地域の文化祭への参加	地域でのボランティア活動、講師派遣	小・中学校におけるボランティア・ゲストティーチャー派遣などの学校教育支援	小・中学生の居場所づくりなどの放課後活動支援	幼稚園・保育所などの活動支援ボランティア	生涯学習関連施設の施設ボランティア活動	その他	回答数（n）
1～5人	81.1	25.6	22.2	15.6	11.1	6.7	4.4	1.1	0.0	3.3	90
6～10人	86.4	22.1	15.1	14.8	8.2	6.3	3.5	2.8	2.2	8.2	317
11～15人	83.0	18.8	16.2	10.5	6.6	5.2	1.3	2.6	0.4	10.9	229
16～20人	82.0	28.0	11.0	8.0	13.0	4.0	2.0	1.0	3.0	9.0	100
21～30人	88.4	17.4	14.0	8.1	10.5	3.5	1.2	2.3	0.0	7.0	86
31人以上	81.0	29.3	24.1	20.7	24.1	8.6	13.8	1.7	3.4	8.6	58

③ 活動地区別

学習成果の活用方法を活動地区別にみると、「市の施設の文化祭などへの参加」が概ね８～９割、「団体独自の体験教室・発表会・展示会などの実施」が概ね２～３割程度となっている。

「美浜区」は「市の施設の文化祭などへの参加（73.9%）」が他地区に比べてやや少ないが、「地域の文化祭への参加（17.9%）」は他地区よりも多くなっている。

図表番号35

（単位：%）

	市の施設の文化祭などへの参加	団体独自の体験教室・発表会・展示会などの実施	高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動	地域の文化祭への参加	地域でのボランティア活動、講師派遣	小・中学校におけるボランティア・ゲストティーチャー派遣などの学校教育支援	小・中学生の居場所づくりなどの放課後活動支援	幼稚園・保育所などの活動支援ボランティア	生涯学習関連施設の施設ボランティア活動	その他	回答数（n）
中央区	84.4	25.1	17.9	9.5	8.9	5.0	1.7	1.7	2.8	6.7	179
花見川区	90.7	22.1	13.4	12.2	10.5	4.7	2.3	2.3	1.2	4.1	172
稲毛区	83.0	20.3	10.5	9.2	7.2	3.9	5.2	1.3	1.3	9.8	153
若葉区	86.3	20.1	15.8	10.8	7.2	5.8	5.8	2.2	1.4	9.4	139
緑区	89.7	29.5	28.2	16.7	10.3	6.4	0.0	1.3	1.3	6.4	78
美浜区	73.9	21.6	15.7	17.9	16.4	9.7	4.5	4.5	0.0	13.4	134
千葉市外	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2

④ 活動分野別

学習成果の活用方法を活動分野別にみると、「市の施設の文化祭などへの参加」は「芸術活動（91.8%）、「健康づくり・スポーツ（87.2%）」では９割近くとなっている。また、「家庭生活に使う技能（82.0%）」も８割超となっている。

図表番号36

（単位：%）

	市の施設の文化祭などへの参加	団体独自の体験教室・発表会・展示会などの実施	高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動	地域の文化祭への参加	地域でのボランティア活動、講師派遣	小・中学校におけるボランティア・ゲストティーチャー派遣などの学校教育支援	小・中学生の居場所づくりなどの放課後活動支援	幼稚園・保育所などの活動支援ボランティア	生涯学習関連施設の施設ボランティア活動	その他	回答数（n）
社会問題	80.0	10.0	10.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10
芸術活動	91.8	27.8	20.3	13.4	8.2	5.1	1.8	1.8	1.0	4.1	389
学術・教養	54.1	21.6	5.4	10.8	5.4	10.8	0	5.4	2.7	32.4	37
健康づくり・スポーツ	87.2	22.4	12.3	14.2	6.8	3.2	1.4	0.5	0.5	10.0	219
健康に関する知識	50.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	4
家庭生活に使う技能	82.0	9.0	6.7	6.7	6.7	5.6	4.5	0.0	1.1	10.1	89
育児・子どもの教育	25.0	33.3	0.0	16.7	25.0	33.3	16.7	16.7	0.0	8.3	12
職業上必要な知識・技能・資格取得	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2
パソコン・インターネット	66.7	16.7	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7	8.3	12
囲碁、将棋など	80.0	8.0	4.0	8.0	12.0	4.0	0.0	0.0	4.0	12.0	25
ボランティア活動・地域活動	59.4	12.5	46.9	15.6	43.8	18.8	18.8	12.5	6.3	3.1	32
その他	90.5	33.3	23.8	9.5	19.0	0.0	19.0	14.3	0.0	19.0	21

（５） 学習成果の活用頻度

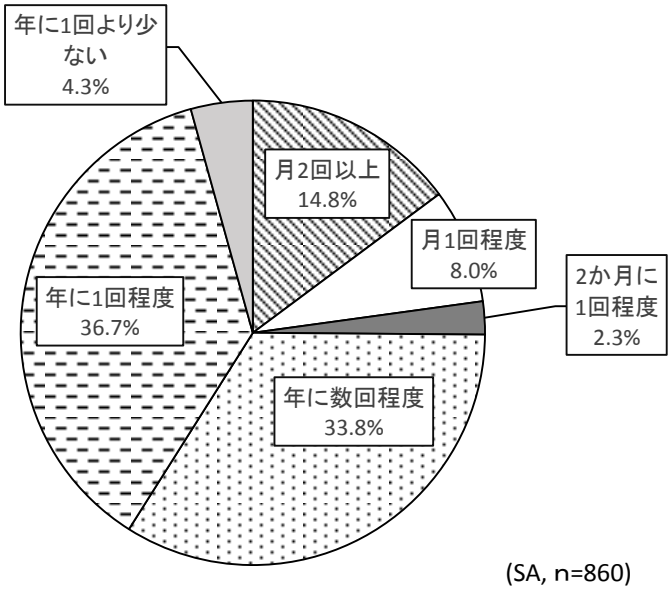
【問１１で「１．学習成果を活用している」とお答えの方におたずねします】
問１３ 学習成果の活用の頻度をお答えください。（単数回答）

「年に１回程度」が 36.7%で最も多い

① 全体

学習成果の活用頻度をみると、「年に１回程度（36.7%）」が最も多く、次いで「年に数回程度(33.8%)」、「月２回以上（14.8%）」となっている。

図表番号37



② 会員数別

学習成果の活用頻度を会員数別にみると、会員数による差はあまりみられないが、「31 人以上」では「月１回以上（19.6%）」が他よりも多く、また「年に１回程度（23.2%）」がやや少なくなっている。

図表番号38

（単位：%）

	月2回以上	月1回程度	2か月に1回程度	年に数回程度	年に1回程度	年に1回より少ない	回答数（n）
1～5人	16.1	4.6	1.1	40.2	32.2	5.7	87
6～10人	14.2	7.8	2.3	33.3	36.2	6.1	309
11～15人	15.4	5.9	2.7	33.9	38.9	3.2	221
16～20人	16.7	9.8	1.0	28.4	41.2	2.9	102
21～30人	12.2	7.3	2.4	32.9	42.7	2.4	82
31人以上	12.5	19.6	5.4	37.5	23.2	1.8	56

③ 活動地区別

学習成果の活用頻度を活動地区別にみると、あまり大きな差はみられず、「年に数回程度」が３～４割程度、「年に１回程度」も概ね３～４割程度となっている。

図表番号39

（単位：%）

	月2回以上	月1回程度	2か月に1回程度	年に数回程度	年に1回程度	年に1回より少ない	回答数（n）
中央区	14.7	8.2	1.2	32.4	36.5	7.1	170
花見川区	12.7	9.0	2.4	30.1	44.6	1.2	166
稲毛区	15.2	5.3	1.3	33.1	35.1	9.9	151
若葉区	13.7	9.4	1.4	32.4	38.1	5.0	139
緑区	12.0	9.3	9.3	40.0	29.3	0.0	75
美浜区	15.4	7.7	1.5	40.0	34.6	0.8	130
千葉市外	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	2

④ 活動分野別

学習成果の活用頻度を活動分野別にみると、母数は少ないが、「月２回以上」活用しているのは「社会問題（40.0%）」や「育児・子どもの教育（33.3%）」で多くなっている。

図表番号40

（単位：%）

	月2回以上	月1回程度	2か月に1回程度	年に数回程度	年に1回程度	年に1回より少ない	回答数（n）
社会問題	40.0	0.0	10.0	20.0	10.0	20.0	10
芸術活動	10.3	6.1	2.9	38.2	37.1	5.5	380
学術・教養	20.0	8.6	0.0	34.3	34.3	2.9	35
健康づくり・スポーツ	16.2	3.7	1.9	31.9	42.6	3.7	216
健康に関する知識	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	4
家庭生活に使う技能	9.8	17.1	0.0	23.2	43.9	6.1	82
育児・子どもの教育	33.3	8.3	0.0	25.0	33.3	0.0	12
職業上必要な知識・技能・資格取得	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2
パソコン・インターネット	9.1	9.1	0.0	27.3	54.5	0.0	11
囲碁、将棋など	19.2	11.5	3.8	26.9	38.5	0.0	26
ボランティア活動・地域活動	22.6	19.4	0.0	51.6	6.5	0.0	31
その他	22.7	22.7	13.6	22.7	18.2	0.0	22

（６） 学習成果を活用しない理由

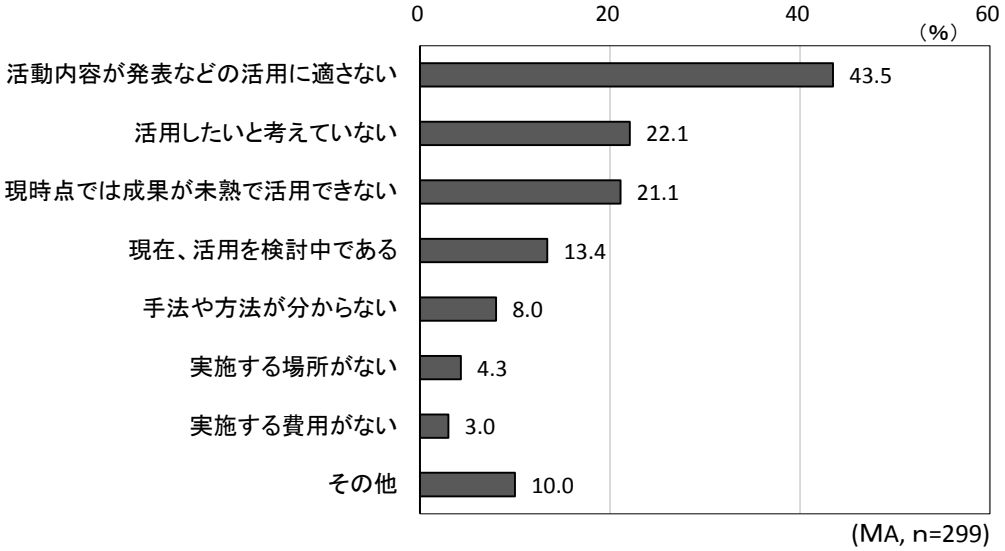
【問１１で「１．学習成果を活用してない」とお答えの方におたずねします】
問１４ 学習成果の活用をしていない理由をお答えください。
あてはまるものに○を3つまでご記入ください。（複数回答）

「活動内容が発表などの活用に適さない」が最も多い

① 全体

学習成果の活用をしていない理由をみると、「活動内容が発表などの活用に適さない(43.5%)」が最も多く、次いで「活用したいと考えていない(22.1%)」、「現時点では成果が未熟で活用できない(21.1%)」となっている。

図表番号41



② 会員数別

学習成果の活用をしていない理由を会員数別にみると、会員数が少ないほど「現時点では成果が未熟で活用できない」が多くなっている。また、「活用したいと考えていない」は「21～30人（11.5%）」や「31人以上（6.7%）」では少なくなっている。

図表番号42

（単位：%）

	活動内容が発表などの活用に適さない	活用したいと考えていない	現時点では成果が未熟で活用できない	現在、活用を検討中である	手法や方法が分からない	実施する場所がない	実施する費用がない	その他	回答数（n）
1～5人	17.9	25.6	38.5	23.1	2.6	5.1	0.0	2.6	39
6～10人	39.6	23.6	25.5	10.4	10.4	1.9	3.8	13.2	106
11～15人	54.2	25.3	18.1	9.6	10.8	2.4	1.2	7.2	83
16～20人	57.1	21.4	14.3	7.1	3.6	10.7	0.0	7.1	28
21～30人	46.2	11.5	7.7	23.1	7.7	15.4	11.5	7.7	26
31人以上	53.3	6.7	0.0	13.3	0.0	0.0	6.7	33.3	15

③ 活動地区別

学習成果の活用をしていない理由を活動地区別にみると、「美浜区」は「活用したいと考えていない（34.2%）」が、「緑区」では「現時点では成果が未熟で活用できない（35.0%）」が、それぞれ他地区と比べて多くなっている。

図表番号43

（単位：%）

	活動内容が発表などの活用に適さない	活用したいと考えていない	現時点では成果が未熟で活用できない	現在、活用を検討中である	手法や方法が分からない	実施する場所がない	実施する費用がない	その他	回答数（n）
中央区	44.6	21.4	16.1	8.9	8.9	3.6	7.1	21.4	56
花見川区	33.9	17.9	25.0	16.1	7.1	5.4	1.8	10.7	56
稲毛区	47.6	17.1	20.7	12.2	8.5	4.9	2.4	7.3	82
若葉区	51.2	24.4	24.4	12.2	7.3	4.9	0.0	9.8	41
緑区	40.0	25.0	35.0	20.0	15.0	0.0	0.0	5.0	20
美浜区	42.1	34.2	15.8	13.2	5.3	5.3	5.3	2.6	38
千葉市外	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0

④ 活動分野別

学習成果の活用をしていない理由を活動分野別にみると、「芸術活動」は「現時点では成果が未熟で活用できない（28.9%）」が最も多くなっている。また「育児・子どもの教育（81.8%）」や「学術・教養（62.9%）」等は「活動内容が発表などの活用に適さない」が多くなっている。

図表番号44

（単位：%）

	活動内容が発表などの活用に適さない	活用したいと考えていない	現時点では成果が未熟で活用できない	現在、活用を検討中である	手法や方法が分からない	実施する場所がない	実施する費用がない	その他	回答数（n）
社会問題	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2
芸術活動	17.8	17.8	28.9	17.8	11.1	2.2	2.2	13.3	45
学術・教養	62.9	20.0	31.4	8.6	0.0	2.9	0.0	0.0	35
健康づくり・スポーツ	43.7	25.9	18.5	11.1	8.9	5.9	3.7	11.1	135
健康に関する知識	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2
家庭生活に使う技能	50.0	16.7	20.8	16.7	4.2	8.3	4.2	8.3	24
育児・子どもの教育	81.8	27.3	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	11
職業上必要な知識・技能・資格取得	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
パソコン・インターネット	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3
囲碁、将棋など	52.9	23.5	17.6	11.8	23.5	0.0	5.9	11.8	17
ボランティア活動・地域活動	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	6
その他	41.7	0.0	16.7	25.0	8.3	0.0	0.0	25.0	12

３ 今後の団体の活動について

（１） 各団体が抱える課題

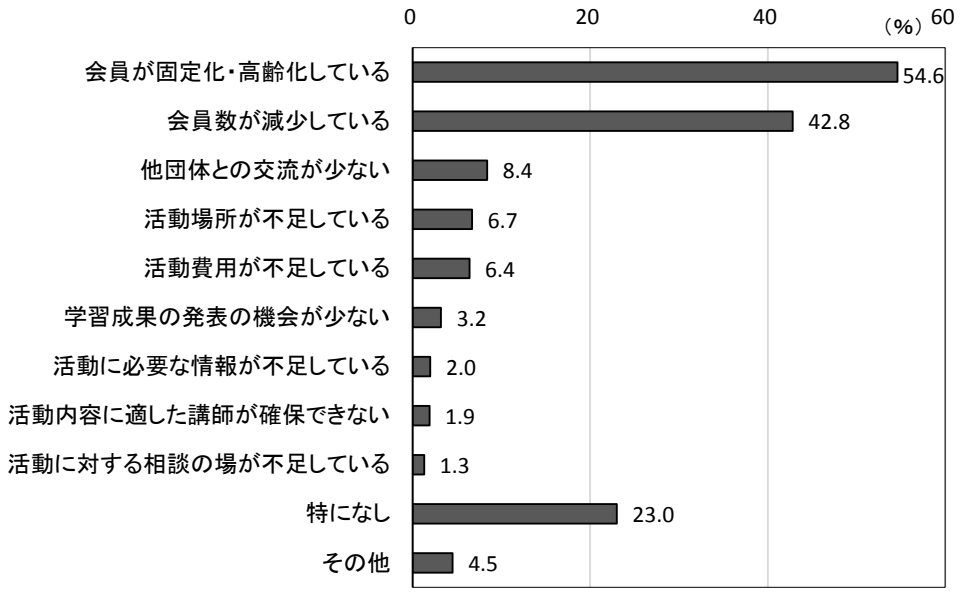
問15 貴団体の抱える課題についてお答えください。（複数回答・あてはまるものすべて）

「会員が固定化・高齢化している」が半数以上を占めている

① 全体

団体の抱える課題をみると、「会員が固定化高齢化している」が 54.6％と半数を超えている。また、次いで「会員数が減少している（42.8％）」となっており、その他の項目と比べて多くなっている。

図表番号45



(MA, n=1,232)

② 会員数別

団体の抱える課題を会員数別にみると、「１～５人」では「会員数が減少している（66.4％）」が最も多く、他の会員数では「会員が固定化・高齢化しているが５～６割程度と多くなっている。

図表番号46

（単位：%）

	会員が固定化・高齢化している	会員数が減少している	他団体との交流が少ない	活動場所が不足している	活動費用が不足している	学習成果の発表の機会が少ない	活動に必要な情報が不足している	活動内容に適した講師が確保できない	活動に対する相談の場が不足している	特になし	その他	回答数（n）
1～5人	53.8	66.4	11.2	0.7	4.2	3.5	1.4	4.9	2.1	11.9	0.7	143
6～10人	59.7	48.0	8.1	3.6	6.3	2.5	2.3	2.0	0.5	19.7	4.1	442
11～15人	49.4	38.6	6.8	8.0	6.2	3.7	1.9	1.2	0.9	29.6	5.2	324
16～20人	57.0	32.8	10.9	10.2	7.8	0.8	0.8	1.6	1.6	26.6	4.7	128
21～30人	50.9	28.1	7.9	12.3	6.1	7.0	0.0	0.9	1.8	25.4	7.0	114
31人以上	52.0	25.3	9.3	14.7	9.3	2.7	5.3	0.0	2.7	25.3	6.7	75

③ 活動地区別

団体の抱える課題を活動地区別にみると、大きな差はみられず、「会員が固定化。高齢化している」が最も多く、次いで「会員数が減少している」となっている。

図表番号47

（単位：%）

	会員が固定化・高齢化している	会員数が減少している	他団体との交流が少ない	活動場所が不足している	活動費用が不足している	学習成果の発表の機会が少ない	活動に必要な情報が不足している	活動内容に適した講師が確保できない	活動に対する相談の場が不足している	特になし	その他	回答数（n）
中央区	51.3	45.7	10.7	5.1	6.8	5.6	2.1	3.0	0.9	23.9	5.1	234
花見川区	56.0	46.5	8.3	3.7	4.6	1.7	1.7	1.7	1.7	24.5	3.3	241
稲毛区	52.7	43.9	8.4	7.2	9.7	3.0	0.8	1.3	0.8	20.7	3.8	237
若葉区	57.3	39.7	7.0	6.5	6.0	3.5	2.5	1.5	1.0	24.1	4.0	199
緑区	53.9	40.2	6.9	12.7	5.9	4.9	2.9	2.9	2.0	20.6	6.9	102
美浜区	56.4	33.0	8.9	7.3	5.0	1.1	2.2	1.7	1.7	25.7	5.6	179
千葉市外	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1

④ 活動分野別

団体の抱える課題を活動分野別にみると、概ね「会員が固定化・高齢化している」が最も多く、次いで「会員数が減少している」となっている。

図表番号48

（単位：%）

	会員が固定化・高齢化している	会員数が減少している	他団体との交流が少ない	活動場所が不足している	活動費用が不足している	学習成果の発表の機会が少ない	活動に必要な情報が不足している	活動内容に適した講師が確保できない	活動に対する相談の場が不足している	特になし	その他	回答数（n）
社会問題	38.5	23.1	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8	7.7	13
芸術活動	61.4	51.6	8.9	5.0	7.5	4.3	2.5	2.3	0.9	16.4	3.4	440
学術・教養	53.2	40.3	7.8	2.6	5.2	6.5	0.0	6.5	1.3	27.3	3.9	77
健康づくり・スポーツ	50.8	37.6	8.3	11.0	4.6	3.5	1.6	1.3	1.1	26.3	5.1	372
健康に関する知識	85.7	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	7
家庭生活に使う技能	51.3	36.8	5.1	0.9	7.7	0.0	0.9	0.9	0.0	29.9	4.3	117
育児・子どもの教育	8.7	26.1	4.3	4.3	13.0	0.0	0.0	4.3	4.3	47.8	13.0	23
職業上必要な知識・技能・資格取得	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2
パソコン・インターネット	52.9	29.4	29.4	5.9	5.9	5.9	0.0	5.9	5.9	23.5	5.9	17
囲碁、将棋など	66.7	44.4	6.7	6.7	4.4	0.0	2.2	0.0	2.2	24.4	2.2	45
ボランティア活動・地域活動	51.2	26.8	19.5	9.8	9.8	2.4	7.3	0.0	2.4	19.5	0.0	41
その他	55.9	58.8	2.9	5.9	11.8	0.0	2.9	0.0	2.9	23.5	11.8	34

⑤ 団体の活動年数別

団体の抱える課題を活動年数別に見てみると、「会員が固定化・高齢化している」について、「10 年以上(62.0%)」、「5 年以上 10 年未満(50.2%)」、「3 年以上 5 年未満(41.1%)」の順に高く、活動年数が長い団体ほど「会員が固定化・高齢化している」を課題としている。

図表番号49

	会員数が減少している	活動費用が不足している	会員が固定化・高齢化している	活動場所が不足している	活動に必要な情報が不足している	他団体との交流が少ない	学習成果の発表の機会が少ない	活動内容に適した講師が確保できない	活動に対する相談の場が不足している	特になし	その他	回答数（n）
1年未満	17.9	14.3	10.7	17.9	3.6	−	−	−	7.1	50.0	10.7	28
1年以上3年未満	26.1	5.7	30.7	12.5	3.4	6.8	3.4	3.4	2.3	31.8	5.7	88
3年以上5年未満	30.5	6.3	41.1	6.3	3.2	8.4	4.2	4.2	1.1	34.7	2.1	95
5年以上10年未満	37.7	5.6	50.2	7.8	0.4	8.2	4.8	0.4	1.7	26.8	4.8	231
10年以上	48.4	6.5	62.0	5.2	1.9	9.0	2.8	1.9	0.8	18.6	4.4	781

（２） 千葉市に望む政策

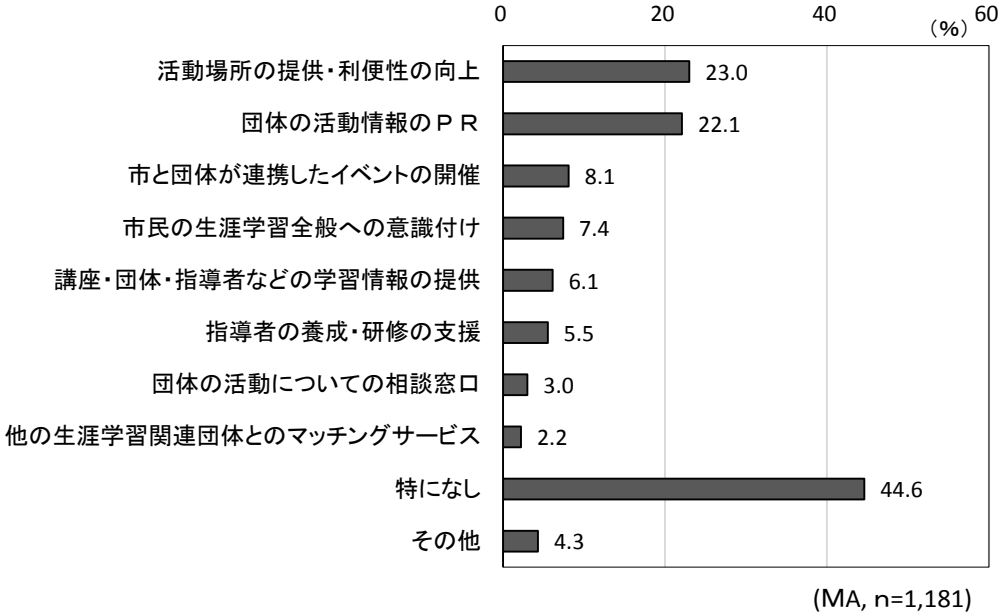
問１６ 貴団体の課題に関連して、千葉市に望む政策についてお答えください。
あてはまるものに〇を2つまでご記入ください。（複数回答）

「活動場所の提供・利便性の向上」が 23.0%で最も多い

① 全体

回答団体に聞いた千葉市に望む政策は、「特になし」が 44.6%で最も多く、「特になし」を除いた回答の中では「活動場所の提供・利便性の向上(23.0%)」、「団体の活動情報のＰＲ(22.1%)」の順に多かった。

図表番号50



② 会員数別

千葉市に望む政策を会員数別にみると、「31人以上」では「活動場所の提供・利便性の向上（40.3%）」が最も多くなっている。「１～５人」では、「特になし（39.7%）」に次いで、「団体の活動情報のＰＲ（34.1%）」が多くなっている。

図表番号51

（単位：%）

	活動場所の提供・利便性の向上	団体の活動情報のＰＲ	市と団体が連携したイベントの開催	市民の生涯学習全般への意識付け	講座・団体・指導者などの学習情報の提供	指導者の養成・研修の支援	団体の活動についての相談窓口	他の生涯学習関連団体とのマッチングサービス	特になし	その他	回答数（n）
1～5人	16.7	34.1	7.1	8.7	7.1	4.0	0.0	1.6	39.7	2.4	126
6～10人	21.4	22.1	7.2	7.9	6.5	5.1	3.7	2.3	46.4	3.5	429
11～15人	22.7	18.5	7.5	5.2	4.9	4.9	2.6	1.3	48.1	5.8	308
16～20人	20.3	18.0	7.0	11.7	7.8	8.6	3.1	3.1	46.1	7.8	128
21～30人	30.4	21.4	12.5	4.5	5.4	3.6	3.6	0.9	43.8	0.9	112
31人以上	40.3	22.2	11.1	6.9	5.6	9.7	4.2	6.9	27.8	4.2	72

③ 活動地区別

千葉市に望む政策を活動地区別にみると、「美浜区」では「活動場所の提供・利便性の向上（36.6%）」が最も多くなっている。

「花見川区」や「中央区」では「団体の活動情報のＰＲ」が、「特になし」に次いで多くなっている。

図表番号52

（単位：%）

	活動場所の提供・利便性の向上	団体の活動情報のＰＲ	市と団体が連携したイベントの開催	市民の生涯学習全般への意識付け	講座・団体・指導者などの学習情報の提供	指導者の養成・研修の支援	団体の活動についての相談窓口	他の生涯学習関連団体とのマッチングサービス	特になし	その他	回答数（n）
中央区	21.0	24.1	7.6	7.6	5.4	4.0	3.6	1.8	49.1	1.8	224
花見川区	15.8	25.9	7.5	6.1	6.1	5.7	1.3	1.3	49.1	3.9	228
稲毛区	24.5	23.1	7.4	6.1	5.7	5.2	4.8	2.6	44.5	2.6	229
若葉区	20.2	19.1	8.5	8.0	5.3	5.3	2.7	2.7	47.9	4.8	188
緑区	24.0	19.2	16.3	11.5	10.6	6.7	2.9	2.9	36.5	7.7	104
美浜区	36.6	18.0	4.7	6.4	6.4	6.4	1.7	2.3	33.7	7.6	172
千葉市外	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	2

④ 活動分野別

千葉市に望む政策について活動分野別にみると、「活動場所の提供・利便性の向上」について、「ボランティア活動・地域活動(37.8%)」や「健康づくり・スポーツ(29.1%)」でやや多くなっている。

図表番号53

（単位：%）

	活動場所の提供・利便性の向上	団体の活動情報のPR	市と団体が連携したイベントの開催	市民の生涯学習全般への意識付け	講座・団体・指導者などの学習情報の提供	指導者の養成・研修の支援	団体の活動についての相談窓口	他の生涯学習関連団体とのマッチングサービス	特になし	その他	回答数(n)
社会問題	15.4	7.7	7.7	7.7	23.1	15.4	7.7	0.0	53.8	0.0	13
芸術活動	22.4	27.7	9.9	7.0	5.3	4.6	3.4	2.9	40.5	3.9	415
学術・教養	19.7	21.1	3.9	5.3	9.2	5.3	1.3	2.6	50.0	1.3	76
健康づくり・スポーツ	29.1	20.1	8.5	7.1	6.3	5.8	2.5	1.4	43.4	4.7	364
健康に関する知識	14.3	28.6	14.3	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	7
家庭生活に使う技能	14.5	13.6	5.5	9.1	4.5	1.8	1.8	2.7	58.2	7.3	110
育児・子どもの教育	13.0	21.7	0.0	0.0	8.7	21.7	4.3	0.0	56.5	0.0	23
職業上必要な知識・技能・資格取得	0.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2
パソコン・インターネット	5.9	17.6	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	11.8	70.6	0.0	17
囲碁、将棋など	13.3	17.8	0.0	17.8	6.7	0.0	0.0	0.0	46.7	8.9	45
ボランティア活動・地域活動	37.8	16.2	5.4	5.4	8.1	16.2	2.7	2.7	32.4	0.0	37
その他	26.5	20.6	11.8	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	50.0	5.9	34

⑤ 会員の最も多い年代別

千葉市に望む政策について会員の最も多い年代別にみると、「活動場所の提供・利便性の向上」について、「20歳代（50.0%）」や「40歳代（36.1%）」で多くなっている。

図表番号54

（単位：%）

	活動場所の提供・利便性の向上	団体の活動情報のPR	市と団体が連携したイベントの開催	市民の生涯学習全般への意識付け	講座・団体・指導者などの学習情報の提供	指導者の養成・研修の支援	団体の活動についての相談窓口	他の生涯学習関連団体とのマッチングサービス	特になし	その他	回答数(n)
10歳代	25.6	25.6	5.1	7.7	7.7	5.1	2.6	−	38.5	5.1	39
20歳代	50.0	25.0	25.0	−	−	−	−	−	25.0	−	12
30歳代	28.6	31.4	11.4	−	−	2.9	2.9	5.7	48.6	2.9	35
40歳代	36.1	22.2	11.1	2.8	2.8	16.7	−	−	38.9	−	36
50歳代	25.5	16.4	5.5	9.1	3.6	−	1.8	−	50.9	9.1	55
60歳以上	21.5	21.9	7.8	8.0	6.6	5.6	3.1	2.4	44.3	4.3	945
幅広い世代でほぼ均等	25.6	17.9	10.3	2.6	5.1	2.6	7.7	2.6	53.8	2.6	39

⑥ 最も多い活動曜日・時間帯別

千葉市に望む政策を最も多い時間帯別にみると、「午前」「夜間(18時以降)」「不定」では「活動場所の提供・利便性の向上」が高く、「午後(18時まで)」では「団体の活動情報のＰＲ」が多い。

曜日別に見てみると、「団体活動情報のＰＲ」について「日曜日(33.0%)」が最も高くなっている。

図表番号55

（単位：%）

		団体の活動情報のＰＲ	指導者の養成・研修の支援	活動場所の提供・利便性の向上	市と団体が連携したイベントの開催	講座・団体・指導者などの学習情報の提供	団体の活動についての相談窓口	他の生涯学習関連団体とのマッチングサービス	市民の生涯学習全般への意識付け	特になし	その他	回答数（ｎ）
最多利用時間帯別	午前	20.4	5.4	21.3	7.2	6.1	3.3	1.7	5.9	48.1	4.1	540
	午後(18時まで)	24.0	5.0	22.9	7.4	7.4	2.4	3.5	9.3	42.0	4.3	462
	夜間(18時以降)	21.1	5.6	38.0	11.3	2.8	4.2	－	4.2	39.4	2.8	71
	不定	25.0	－	25.0	12.5	－	－	－	－	37.5	12.5	8
最多活動曜日別	月～金	21.7	5.3	22.6	7.9	6.4	3.1	2.5	7.3	45.5	3.6	908
	土	19.3	5.5	20.0	10.3	5.5	3.4	1.4	6.9	46.2	8.3	145
	日	33.0	8.0	30.0	7.0	6.0	1.0	1.0	10.0	32.0	4.0	100
	不定	12.5	－	37.5	12.5	－	－	－	－	50.0	－	8

（３） 地域の教育力向上のための取り組み

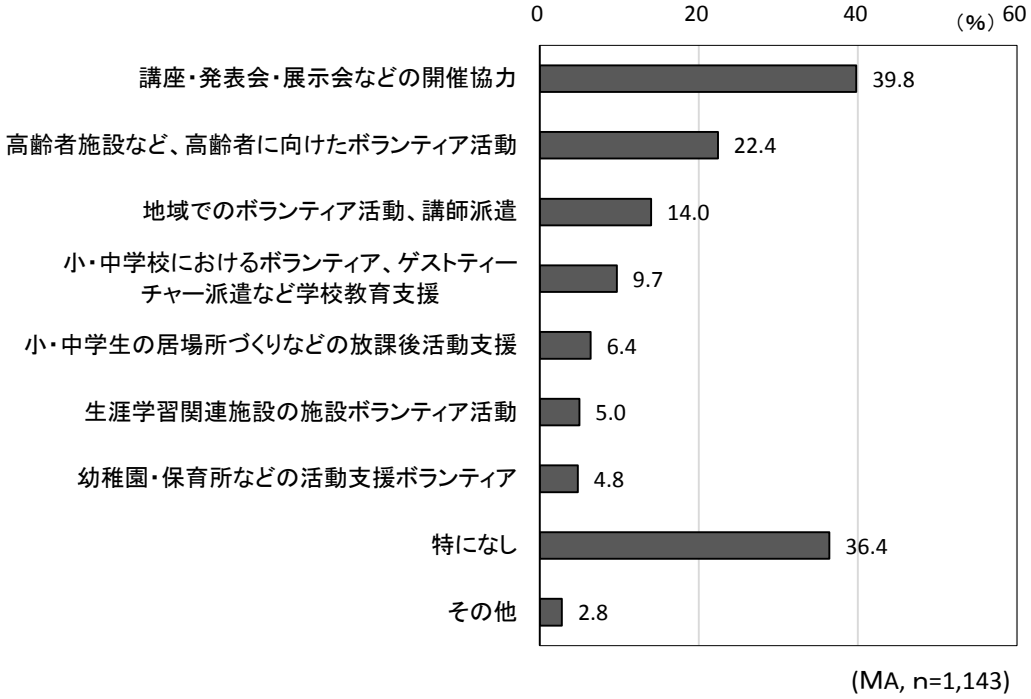
問１７ 地域の教育力を向上させるために、貴団体ができることをお答えください。（既に取り組んでいることも含む）（複数回答・あてはまるものすべて）

「講座・発表会・展示会などの開催協力」が最も多い

① 全体

地域の教育力向上のためにできる取り組みについてみると、「講座・発表会・展示会などの開催協力（39.8%）」が最も多く、次いで「高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動（22.4%）」が多くなっている。「特になし」も多く、36.4%となった。

図表番号56



② 会員数別

地域の教育力向上のためにできる取り組みを会員数別にみると、概ね「講座・発表会・展示会などの開催協力」が４割程度、「特になし」が３～４割程度となっている。

「31 人以上」では「高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動（35.7%）」がやや多くなっている。

図表番号57

（単位:%）

	講座・発表会・展示会などの開催協力	高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動	地域でのボランティア活動、講師派遣	小・中学校におけるボランティア、ゲストティーチャー派遣など学校教育支援	小・中学生の居場所づくりなどの放課後活動支援	生涯学習関連施設の施設ボランティア活動	幼稚園・保育所などの活動支援ボランティア	特になし	その他	回答数（n）
1～5人	41.5	25.2	13.0	11.4	6.5	6.5	5.7	30.9	0.8	123
6～10人	40.7	20.3	12.9	9.3	4.3	5.0	4.1	38.5	1.9	418
11～15人	38.4	19.2	11.3	6.3	5.0	3.6	6.0	41.4	2.6	302
16～20人	39.8	22.0	13.6	11.0	10.2	5.1	1.7	33.1	4.2	118
21～30人	38.7	29.2	17.0	9.4	4.7	6.6	4.7	34.0	0.9	106
31人以上	37.1	35.7	30.0	20.0	20.0	4.3	5.7	22.9	12.9	70

③ 活動地区別

地域の教育力向上のためにできる取り組みを活動地区別にみると、大きな差はなく、「講座・発表会・展示会などの開催協力」が４割程度、「特になし」が３～４割程度となっている。

図表番号58

（単位:%）

	講座・発表会・展示会などの開催協力	高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動	地域でのボランティア活動、講師派遣	小・中学校におけるボランティア、ゲストティーチャー派遣など学校教育支援	小・中学生の居場所づくりなどの放課後活動支援	生涯学習関連施設の施設ボランティア活動	幼稚園・保育所などの活動支援ボランティア	特になし	その他	回答数（n）
中央区	40.1	22.9	12.8	9.3	4.0	6.6	4.0	36.1	4.0	227
花見川区	42.9	25.0	12.1	8.9	6.7	4.5	6.3	33.0	2.7	224
稲毛区	39.2	17.5	13.7	9.0	8.0	2.4	3.8	39.6	2.8	212
若葉区	36.3	24.0	12.8	11.7	8.4	3.4	3.9	40.2	1.7	179
緑区	44.6	28.7	17.8	10.9	5.0	9.9	6.9	28.7	3.0	101
美浜区	36.1	20.5	16.9	9.6	7.2	5.4	5.4	37.3	2.4	166
千葉市外	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1

④ 活動分野別

地域の教育力向上のためにできる取り組みを活動分野別にみると、概ね「講座・発表会・展示会などの開催協力」及び「特になし」が多くなっている。

「芸術活動」は「高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動（29.6%）」が２番目に多く、「育児・子どもの教育」は「幼稚園・保育所などの活動支援ボランティア（31.6%）」も多くなっている。

図表番号59

（単位:%）

	講座・発表会・展示会などの開催協力	高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動	地域でのボランティア活動、講師派遣	小・中学校におけるボランティア、ゲストティーチャー派遣など学校教育支援	小・中学生の居場所づくりなどの放課後活動支援	生涯学習関連施設の施設ボランティア活動	幼稚園・保育所などの活動支援ボランティア	特になし	その他	回答数（n）
社会問題	38.5	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	38.5	0.0	13
芸術活動	53.8	29.6	16.3	9.6	5.3	6.5	4.6	24.5	1.9	416
学術・教養	31.0	5.6	11.3	11.3	1.4	4.2	2.8	53.5	0.0	71
健康づくり・スポーツ	35.1	17.7	10.9	8.0	3.4	4.6	3.4	44.3	4.0	350
健康に関する知識	33.3	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	33.3	16.7	6
家庭生活に使う技能	30.5	14.3	10.5	7.6	6.7	1.9	3.8	44.8	2.9	105
育児・子どもの教育	31.6	5.3	15.8	26.3	15.8	0.0	31.6	31.6	5.3	19
職業上必要な知識・技能・資格取得	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2
パソコン・インターネット	20.0	13.3	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	60.0	0.0	15
囲碁、将棋など	16.3	14.0	4.7	11.6	11.6	2.3	0.0	55.8	0.0	43
ボランティア活動・地域活動	26.3	50.0	31.6	15.8	31.6	7.9	13.2	15.8	0.0	38
その他	29.0	35.5	29.0	12.9	22.6	0.0	12.9	29.0	9.7	31

（４） 受講内容の活用状況

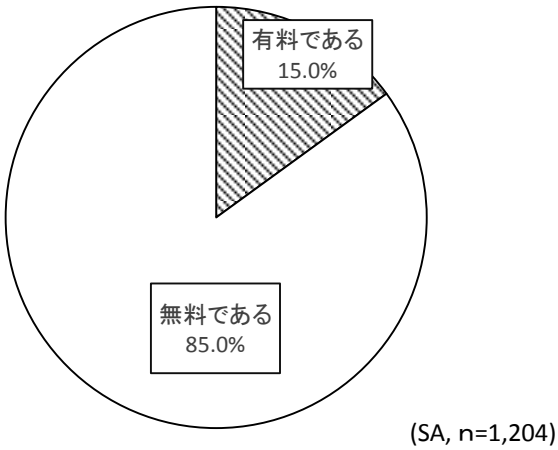
問18 貴団体が主に活動する施設の使用料金についてお答えください。(単数回答)

① 主に活動する施設の使用料金 (単数回答)

「無料である」が８割超

主に活動する施設の使用料金について聞くと、85.0%が「無料である」と答え、「有料である」は 15.0%となっている。

図表番号60

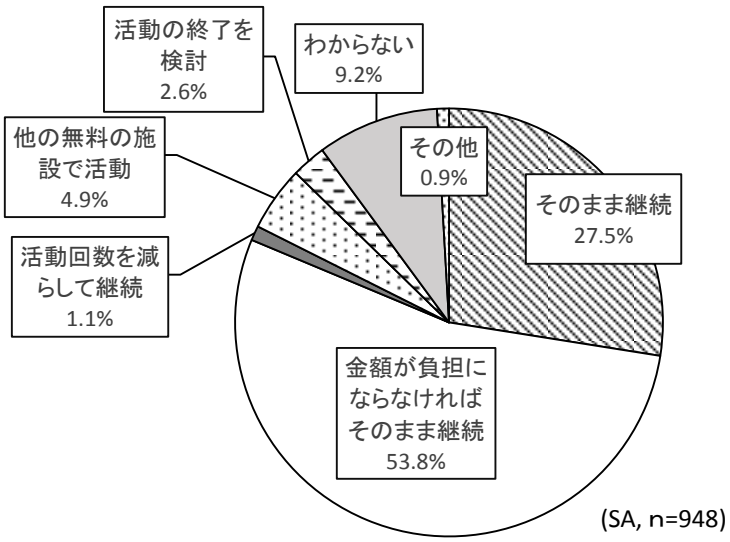


② 施設が有料化した場合の活動 (単数回答)

「金額が負担にならなければそのまま継続」が半数超

施設が有料化した場合、「金額が負担にならなければそのまま継続 (53.8%)」と最も多く、次いで「そのまま継続(27.5%)」となっている。

図表番号61



（５） 今後の活動方針

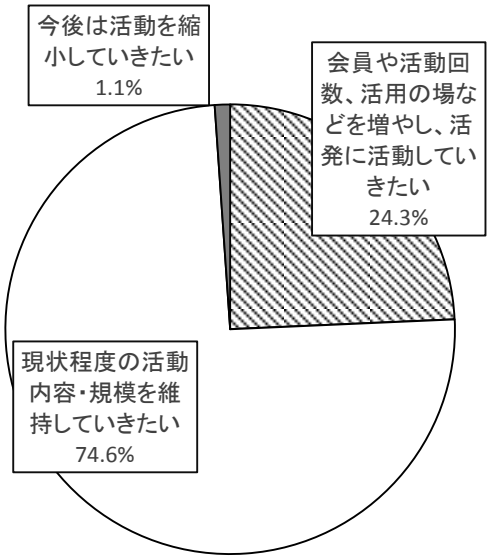
問１９ 貴団体の今後の活動方針についてお答えください。（単数回答）

「現状程度の活動内容・規模を維持していきたい」が７割超

① 全体

今後の活動方針についてみると、「現状程度の活動内容・規模を維持していきたい（74.6%）」が最も多く、次いで「会員や活動回数、活用の場などを増やし、活発に活動していきたい（24.3%）」となっている。

図表番号62



(SA, n=1,199)

② 会員数別

今後の活動方針について会員数別にみると、「31 人以上」で特に「会員や活動回数、活用の場などを増やし、活発に活動していきたい（40.3%）」が多くなっている。

図表番号63

（単位：%）

	会員や活動回数、活用の場などを増やし、活発に活動していきたい	現状程度の活動内容・規模を維持していきたい	今後は活動を縮小していきたい	回答数（n）
1～5人	25.2	72.5	2.3	131
6～10人	25.2	74.1	0.7	440
11～15人	20.1	78.3	1.6	314
16～20人	22.7	76.6	0.8	128
21～30人	20.4	78.7	0.9	108
31人以上	40.3	59.7	0.0	72

③ 活動地区別

今後の活動方針について活動地区別にみると、大きな差はみられず、「会員や活動回数、活用の場などを増やし、活発に活動していきたい」が２～３割程度、「現状程度の活動内容・規模を維持していきたい」が７～８割程度となっている。

図表番号64

（単位：%）

	会員や活動回数、活用の場などを増やし、活発に活動していきたい	現状程度の活動内容・規模を維持していきたい	今後は活動を縮小していきたい	回答数（n）
中央区	25.4	72.5	2.1	236
花見川区	20.9	77.9	1.3	235
稲毛区	23.5	75.2	1.3	226
若葉区	22.2	77.8	0.0	189
緑区	26.9	73.1	0.0	108
美浜区	28.7	70.2	1.2	171
千葉市外	0.0	100.0	0.0	1

④ 活動分野別

今後の活動方針について活動分野別にみると、全ての活動分野で半数以上が「現状程度の活動内容・規模を維持していきたい」となっている。

図表番号65

（単位：%）

	会員や活動回数、活用の場などを増やし、活発に活動していきたい	現状程度の活動内容・規模を維持していきたい	今後は活動を縮小していきたい	回答数（n）
社会問題	8.3	91.7	0.0	12
芸術活動	27.0	71.4	1.6	433
学術・教養	19.7	78.9	1.4	71
健康づくり・スポーツ	25.0	74.2	0.8	368
健康に関する知識	50.0	50.0	0.0	6
家庭生活に使う技能	11.3	88.7	0.0	115
育児・子どもの教育	23.8	71.4	4.8	21
職業上必要な知識・技能・資格取得	50.0	50.0	0.0	2
パソコン・インターネット	0.0	100.0	0.0	16
囲碁、将棋など	24.4	75.6	0.0	45
ボランティア活動・地域活動	36.8	63.2	0.0	38
その他	27.3	69.7	3.0	33

４　自由意見

本調査において、団体の活動に関連した千葉市への意見・要望を自由記入形式で募集したところ、243 団体より意見が集まった。

そこで、以下のカテゴリーに意見を区分し、その代表的なものを取り上げる。ただし、一つの意見が複数のカテゴリーに係る場合には、各カテゴリーに計上しているため、件数は 243 よりも大きくなる。

なお、意見の趣旨を損なわない程度に表現を変えて表記している場合がある。

カテゴリー	主な内容	件数
施設・設備・備品	施設の老朽化や新設、設備、備品に関わること	86
利用料金	利用料金の有無に関わること	63
利用方法、時間等	利用方法や利用時間に関わること	35
職員の応対	職員の応対に関わること	19
情報提供・発信	市からの情報提供や情報発信に関わること	17
市への要望、提案等（上記を除く）	上記カテゴリーに含まれない市・施設への要望や提案に関わること	26
その他	個々の団体に関すること等	42

施設・設備・備品
高齢による公民館での二階への上り下りが大変である。どこの公民館でも同じですが階段の上り下りを考えてほしい。若い人達の公民館への関心がない為に高齢化しています。
公民館ないによってはくつろぐ場所がないところがあります。せめて図書館などはイスを増してほしいと思います。ご年配の方も増えてきました。トイレの手すりや部屋各所の照明などもう少し明るめにし、交換していってはどうかと思います。
私達は年１回定期公演会を千葉市の施設で演奏しておりますが、楽器の運搬に苦労しております。ティンパニー、チャイム等大型で高価な楽器を施設保管して貸出して頂ければ、演奏会の準備・片づけが楽になり、施設利用する団体が増えるのではないでしょうか。
トイレの件。男女各１か所のトイレを、少し拡げて洋式にして貰いたい。ドアーはすべて外開きにして頂きたい。使用者が不仕事した場合に介助者が中に入れず、実際に「介助作業が大変だった」事があった。

利用料金
私達のサークルは高齢化しており、会員を募集してもなかなか入会する人がいないが、これで公民館の使用料をとられる様になると年金暮らしなのでやめざるをえなくなると思いますので、いままで通り無料で使用させて頂きたいと思います。
現在、無料で施設を使用させてもらっているので、とても助かっています。なるべくなら負担額が少なく、末長く活動したいと思っています。
有料化に反対いたします。社会教育の実践の場として誰でも気軽に利用出来る施設が、有料化されると今まで無料、気軽さに一つの壁を設けることであり、そのためサークル会の運営もままならず利用をためらうことになり地域の方々の相互の連帯感の醸成並びに地域に根ざした特色ある種々活動の芽が育むどころか結果的に阻害することになる。そして利用範囲が狭くなってしまうと思います。外部への業務委託に反対します。単なる金銭的な運営効率だけを求めず、公民館は職場柄高齢者に近い方が多く利用されている。特に接客には充分温かみのある優しさ、親切さが必要であると思いますので、従来どおり市直営での業務運営をお願いいたします。
公民館の使用を有料化にして使用の平等化を図る。（古い団体が有利な使用となっている）

利用方法、時間等
定期的に利用する時間、場所を特にむずかしい条件なしに使わせて頂き感謝しています。
公民館等を含め、活動場所、回数券等利用制限が多く充分に活動できない事が多い。
利用目的によっては、連続して同じ場所（ホール等）を使用する必要があるため、抽選の場合は、まとまった日数（準備から当日まで）で予約できるようにして欲しい。
公民館がパソコンで３ヶ月前予約になったので予約しづらい。公民館使用利用の提出書類の簡素化（毎年でなく）してほしい。

職員の応対
館長さん事務員さんの協力があり、やりやすい。
宮崎公民館は他から見たり聞いたりしますと清掃も行き届きとってもきれいです。又、職員の皆様の対応もとっても気持ちがよく本当に素晴らしいです。ただ２年に職員の方々が交代（移動）するとまたスタートからの出発で仕方がないのでしょうが少々残念です。このような場所（全ての公民館）を設立して下さることに人とのコミュニケーションや高齢者にとっては生きがいになるのでとっても良い思いをさせていただいています。無料は助かります。使用する私たちも美しく使用しようと心がけています。
1 年ほど前から公民館を使わせていただいてますので 5 年前と比べることは出来ません。パソコンで予約が出来るようになったので便利です。土・日・祝日の利用が難しい（抽選なので）。窓口のスタッフの対応はよくない（特に女性、若い？）サービス精神に欠ける。館長はしっかりしているのに指導が行き届いていない！少なくとも地域のためのスペースなのだから、もっと好感がもてるような体勢を望みます。
利用料がないということは本当に助かっています。東京等では有料ですし場所とりも大変らしいです。それを思えば色々うるさく言う人の気持ちが分かりません。私の行っている緑ヶ丘公民館は職員の方々がよく働かれていて、お金不足を補っていられます（物心共に）長年職員の方をみて来ていますが公務員としての意識の変化のみでなく人間性もあるのではないかと思います。企業のみでなく”組織も人なり”だと思います。

情報提供・発信
市政だよりに活動募集を頻繁に掲載をしてもらいたい
自治会の会議の場として利用しています。利用状況、このアンケートの主旨に違差があるかもしれませんが、地域の自治会、町会の活動、必要性についてPRをしていただければと思います。自治会の会議の場として優先的に利用できる様にしていただければ（総会、定例会議の場として）
公民館などだとなかなか館の行事に協力していないとポスター（会員募集の）など貼らせてもらえずに困る。会員さんからもっと早くこのサークルを知りたかったと言われることが多く、どうしてよいか迷っている。乳幼児のママがメンバーなので館行事への登録（協力）が難しい。もっと広げた利用をお願いしたいです。利用料が有料になると困る。
学習成果の発表の機会やイベントを施設の側から教えてもらいたい。

市への要望、提案等
私達はもっとみんなで何か始めたいと思っていても場所がなかなか近くでみつかりません。公共の場所で空いている所があれば手軽に利用できると良いかと思っています。たとえば学校の教室等が空いていたら良いと思います。
公民館等の入口近くに自由募金箱を設置して広く浅く資金を集めて電気、水道代の一部として利用する。
公民館の本来の基本としての活動助成を市に強く要望します。公民館の使用活動を助成してほしい。
公民館利用については有料化の動きがあるがこれに対しては反対致します。公民館の外部への委託の動きがあるがこれに対しても反対致します。これらの理由については公民館も地域のつながりがくずれてしまう恐れがあります。

その他
活動していて作品展で他の方の書いたものを見学するのも学習と思っています。市の美術館、博物館等を見学したい。高齢者を連れて行くにも直行バスがないため思うようにいけない。
週一回の練習、一年に一度の文化祭を楽しみにしています。いつまでも長く利用できることを願っています。
健康維持と卓球の技術向上に大変役立ってます。会員同士の心の交流には役立っており公民館を利用させて頂き大変感謝しております。今後ともよろしくお願いします。
かなり地域格差があり過疎地の施設は利用団体が少なく催される講座も少ない。いずれのサークルも高齢者が増えて入会者がいない。

III　調査票

生涯学習関係団体の活動に関するアンケート調査

◆本アンケート調査について

千葉市は、平成７年度から「生涯学習推進計画」を定め、全市的な生涯学習振興施策を総合的・長期的視点から展開しております。

このアンケートは、第４次千葉市生涯学習推進計画（平成 23 年度～平成 27 年度）の計画期間が間もなく終了することに伴い、生涯学習に関わる団体の方を対象に、活動の実態・問題点等をお聞かせいただくことで、第５次千葉市生涯学習推進計画（仮称）の策定にあたり、活用するために実施するものです。

調査の趣旨にご理解をいただき、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

千葉市教育委員会

◆ご回答にあたって

（１）　ご回答は設問の指示に従い、該当する数字を○で囲むか、枠内にご記入ください。
（２）　ご回答は、各団体の代表者または代表者に近い立場の方がお答えください。
（３）　ご回答いただいた調査票は、１２月２１日（月）までに、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください。

◆本アンケートに関するお問い合わせ先

調査趣旨・回答方法など、ご不明な点は下記までお問い合わせください。

千葉市教育委員会　生涯学習振興課　担当：石川
TEL：043-245-5954　　FAX：043-245-5992

千葉市生涯学習センター　学習支援グループ　担当：齋藤
TEL：043-207-5815　　FAX：043-207-5817

問１　貴団体の会員数をお答えください。
【いずれかに○を１つつけてください】

１．　１～５人	４．　16～20 人
２．　６～10 人	５．　21～30 人
３．　11～15 人	６．　31 人以上

問２　貴団体の会員で、もっとも多い（活動の盛んな）年代をお答えください。
【いずれかに○を１つつけてください】

１．　10 歳代	５．　50 歳代
２．　20 歳代	６．　60 歳以上
３．　30 歳代	７．　幅広い世代でほぼ均等
４．　40 歳代	

問３　貴団体の会員の男女比をお答えください（おおよそで結構です）。
【数字をご記入ください】

１．男 ……％	
２．女 ……％	（計１００％）

問４　貴団体の最も多く活動している①活動地区と、②施設の種類をお答えください。
【あてはまるものにそれぞれ○を１つずつつけてください】

≪①活動地区≫	≪②施設の種類≫
１．　中央区	１．　生涯学習センター
２．　花見川区	２．　公民館
３．　稲毛区	３．　コミュニティセンター、勤労市民プラザ
４．　若葉区	４．　図書館
５．　緑区	５．　小・中学校、高校、大学など
６．　美浜区	６．　１～５以外の千葉市の施設 （地域福祉交流館、いきいきセンターなど）
７．　千葉市外	７．　地域の施設（自治会館など）
	８．　国・県・他市町村などの施設
	９．　その他（ご自由に記入ください） ……

問５　２番目に多く活動している①活動地区と、②施設の種類をお答えください。
【あてはまるものにそれぞれ○を１つずつつけてください】

≪①活動地区≫	≪②施設の種類≫
１．　中央区	１．　生涯学習センター
２．　花見川区	２．　公民館
３．　稲毛区	３．　コミュニティセンター、勤労市民プラザ
４．　若葉区	４．　図書館
５．　緑区	５．　小・中学校、高校、大学など
６．　美浜区	６．　１～５以外の千葉市の施設 （地域福祉交流館、いきいきセンターなど）
７．　千葉市外	７．　地域の施設（自治会館など）
８．　他の場所では活動していない	８．　国・県・他市町村などの施設
	９．　その他（ご自由に記入ください） ……

問６　貴団体の活動年数をお答えください。
【あてはまるものに○を１つつけてください】

１．　１年未満	４．　５年以上～10 年未満
２．　１年以上～３年未満	５．　10 年以上
３．　３年以上～５年未満	

問７　貴団体の主な活動分野について、もっとも当てはまるものをお答えください。
【あてはまるものに○を１つつけてください】

１．　社会問題（時事問題、国際問題、環境問題など）
２．　芸術活動（歌唱、演奏、絵画、書道、華道、演劇鑑賞、伝統芸能、写真など）
３．　学術・教養（文学、歴史、経済、語学、法律、科学など）
４．　健康づくり・スポーツ（ウォーキング、ダンス、水泳、武道、体操など）
５．　健康に関する知識（医学、栄養学、健康生活など）
６．　家庭生活に使う技能（料理、裁縫、園芸など）
７．　育児・子どもの教育（乳幼児教育、食育など）
８．　職業上必要な知識・技能・資格取得
９．　パソコン・インターネット
10．　囲碁、将棋など
11．　ボランティア活動・地域活動（子ども会、青少年団体、美化活動、PTA など）
12．　その他（ご自由に記入ください）
……

問８　貴団体の活動日時についてお答えください。

【あてはまるものにそれぞれ○を１つずつご記入ください】

（１）普段の活動回数

１．　週２回以上	４．　月に１回程度
２．　週１回程度	５．　年に数回程度
３．　月に２～３回程度	６．　１～５より少ない

（２）もっとも多く活動する①曜日と②時間帯

≪①曜日≫	≪②時間帯≫
１．　月～金	１．　午前
２．　土	２．　午後（18 時まで）
３．　日	３．　夜間（18 時以降）
４．　不定	４．　不定

（３）２番目に多く活動する①曜日と②時間帯

≪①曜日≫	≪②時間帯≫
１．　月～金	１．　午前
２．　土	２．　午後（18 時まで）
３．　日	３．　夜間（18 時以降）
４．　不定	４．　不定

問９　貴団体にとっての、５年前と比べた現在の千葉市の生涯学習施設の利用しやすさについてお答えください（活動を開始して５年未満の団体は、開始当時と現状とを比べてお答えください）。

【あてはまるものに○を１つご記入ください】

１．　かなり利用しやすくなった
２．　やや利用しやすくなった
３．　変わらない
４．　やや利用しにくくなった
５．　かなり利用しにくくなった
６．　千葉市の生涯学習施設を利用したことがない

問１０　貴団体にとっての、５年前と比べた現在の千葉市の生涯学習施設・環境についてお答えください（活動を開始して５年未満の団体は、開始当時と現状とを比べてお答えください）。
【あてはまるものに、①～⑨までそれぞれ○を１つずつご記入ください】

		かなり良くなった	やや良くなった	変わらない	やや悪くなった	かなり悪くなった	分からない
施設について	①新たな施設の設置・整備状況	1	2	3	4	5	6
	②既存の施設の整備・更新状況	1	2	3	4	5	6
	③施設の主催する事業・イベントなどのスケジュールの参加しやすさ	1	2	3	4	5	6
	④施設の主催する事業・イベントなどの内容	1	2	3	4	5	6
	⑤施設の職員の対応	1	2	3	4	5	6
	⑥施設の使用料金	1	2	3	4	5	6
	⑦施設の利用手続きのしやすさ	1	2	3	4	5	6
環境について	⑧市による生涯学習に関する情報発信	1	2	3	4	5	6
	⑨市による市民参加活動や学習成果活用の支援	1	2	3	4	5	6
	⑩市による人材・団体の育成など、地域づくりを支える組織への支援	1	2	3	4	5	6

（その他、特に良くなった点、悪くなった点などありましたら具体的に記入ください）

問１１　貴団体での学習成果の活用の有無についてお答えください。
（学習成果の活用とは、活動内容の発表やそれを活かした取り組みなどをいいます）
【あてはまるものに○を１つご記入ください】

１．	学習成果を活用している	⇒問１２、１３へお進みください
２．	学習成果を活用していない（検討中も含む）	⇒問１４へお進みください

問１２　学習成果の活用の仕方についてお答えください。
（問１１で「１．学習成果を活用している」とお答えいただいた方）
【あてはまるものに○をいくつでもご記入ください】

１．　公民館まつり・区民まつりなど、市の施設の文化祭などへの参加
２．　市の施設以外（自治会・商店街など）の地域の文化祭への参加
３．　団体独自の体験教室・発表会・展示会などの実施
４．　小・中学生の居場所づくりなどの放課後活動支援
５．　小・中学校におけるボランティア、ゲストティーチャー派遣など学校教育支援
６．　幼稚園・保育所などの活動支援ボランティア
７．　地域でのボランティア活動、講師派遣
８．　高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動
９．　生涯学習関連施設の施設ボランティア活動
10．　その他（ご自由に記入ください）

……

問１３　学習成果の活用の頻度をお答えください。
（問１１で「１．学習成果を活用している」とお答えいただいた方）
【あてはまるものに○を１つご記入ください】

１．	月２回以上	４．	年に数回程度
２．	月１回程度	５．	年に１回程度
３．	２か月に１回程度	６．	１～５より少ない

次は、問１５へお進みください

問１４　学習成果の活用をしていない理由をお答えください。
（問１１で「２．学習成果を活用していない」とお答えいただいた方）
【あてはまるものに○を３つまでご記入ください】

１．	手法や方法が分からない	５．	現時点では成果が未熟で活用できない
２．	実施する場所がない	６．	現在、活用を検討中である
３．	実施する費用がない	７．	活動内容が、発表などの活用に適さない
４．	活用したいと考えていない	８．	その他（ご自由に記入ください）

……

次は、問１５へお進みください

問１５　貴団体の抱える課題についてお答えください。

【あてはまるものに○をいくつでもご記入ください】

１．　会員数が減少している
２．　活動費用が不足している
３．　会員が固定化・高齢化している
４．　活動場所が不足している
５．　活動に必要な情報が不足している
６．　他団体との交流が少ない
７．　学習成果の発表の機会が少ない
８．　活動内容に適した講師が確保できない
９．　活動に対する相談の場が不足している
10．　特になし
11．　その他（ご自由に記入ください）
.....
.....
.....

問１６　貴団体の課題に関連して、千葉市に望む政策についてお答えください。

【あてはまるものに○を２つまでご記入ください】

１．　団体の活動情報のＰＲ
２．　指導者の養成・研修の支援
３．　活動場所の提供・利便性の向上
４．　市と団体が連携したイベントの開催
５．　講座・団体・指導者などの学習情報の提供
６．　団体の活動についての相談窓口
７．　他の生涯学習関連団体とのマッチングサービス
８．　市民の生涯学習全般への意識付け
９．　特になし
10．　その他（ご自由に記入ください）
.....
.....
.....

問１７　地域の教育力を向上させるために、貴団体ができることをお答えください。
（既に取り組んでいることも含めてお答えください）
【あてはまるものに〇をいくつでもご記入ください】

１．　講座・発表会・展示会などの開催協力
２．　小・中学生の居場所づくりなどの放課後活動支援
３．　小・中学校におけるボランティア、ゲストティーチャー派遣など学校教育支援
４．　幼稚園・保育所などの活動支援ボランティア
５．　地域でのボランティア活動、講師派遣
６．　高齢者施設など、高齢者に向けたボランティア活動
７．　生涯学習関連施設の施設ボランティア活動
８．　特になし
９．　その他（ご自由に記入ください）

問１８　貴団体が主に活動する施設の使用料金についてお答えください。
【あてはまるものにそれぞれ〇を１つずつご記入ください】

≪①使用料金について≫
１．　有料である
２．　無料である
⇒「無料」と答えた方は、②もお答えください。

≪②施設が有料化した場合≫
１．　そのまま継続
２．　金額が負担にならなければそのまま継続
３．　活動回数を減らして継続
４．　他の無料の施設で活動
５．　活動の終了を検討
６．　わからない
７．　その他（ご自由に記入ください）

問１９　貴団体の今後の活動方針についてお答えください。
【あてはまるものに〇を１つご記入ください】

１．　会員や活動回数、活用の場などを増やし、活発に活動していきたい
２．　現状程度の活動内容・規模を維持していきたい
３．　今後は活動を縮小していきたい

○自由意見

貴団体の活動に関連して、千葉市へのご意見・ご要望があればご記入ください。

以上でアンケートはおわりです。ご回答ありがとうございました。